工　事 番　号	部　長	課　長	課長補佐	係　長	検算者	設計者

設計年度	令和　5　年度
施工月日	令和　　年　　月　　日
施工方法	請　　負
工事期間	

三原西処理分区汚水管新設工事（5-2）　　仕様書

公共下水道事業

三原市皆実六丁目

仕　様　書

工事概要	起工理由
・路線延長（汚水単独）　L=358.6m 管体延長 管渠工(開削) φ200 L=259.2m 管体延長 管渠工(開削) φ150 L=58.4m 管体延長 管渠工(推進) φ200 L=32.1m 立坑工　一式 付帯工　一式	

三　原　市

特　記　仕　様　書

第１章　総則

第１節　適　用

１　本特記仕様書は，三原市皆実六丁目　公共下水道事業　三原西処理分区汚水管新設工事（5-2）に適用する。

２　本特記仕様書に記載のない事項については，次によるものとする。

・土木工事共通仕様書　令和５年８月　広島版

広島県の調達情報のページ（https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/）－「技術管理基準等」に掲載している。

・下水道土木工事必携(案)　2021 年度　公益社団法人日本下水道協会

・下水道用設計指針と設計標準図　平成 26 年度改訂版　三原市

・その他関連規格類

第２節　現場の管理

受注者は，工事現場内において，管理技術者，主任技術者(下請を含む。)に工事名，工期，顔写真，所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第３節　部分引渡し

建設工事契約約款第 38 条により，本工事の内，部分引渡しの必要が生じた場合は，当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第４節　検査

土木工事共通仕様書（令和５年８月広島版)『第３編 1-1-8 検査』によるほか，三原市工事検査規程の定めるところによる。

第５節　情報共有システム（設計金額 500 万円以上が対象）

１　本工事は，受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより，業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお，運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。

２　本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html

３　監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は，受注者が行い，利用

料を支払うものとする。

4　なお，工事完成時については，提出する必要のある工事成果品を電子納品すること。また，試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから，受注者は工事成果品１部を紙媒体により提出すること。

5　受注者は，監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握，利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合，協力しなければならない。

第６節　法定外の労災保険の付保

1　本工事において，受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2　受注者は，建設工事請負契約約款第５４条に基づき，法定外の労災保険の契約締結したときは，その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3　法定外の労災保険は，政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり，（公財）建設業福祉共済団，（一社）建設業労災互助会，全日本火災共済協同組合連合会，（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で，労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第7節　法令及び条例等の遵守

1　次の内容について，施工計画書の「その他」項目に記載すること。

(1) 工事の実施にあたり，発注者から明示された，又は，受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』

(2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』

(3) 上記(1)，(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』

2　「施工方法」等の関連する項目に，許可承諾条件等を適切に反映すること。

3　『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は，施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし，変更施工計画書を提出すること。

第8節　建設副産物

本工事における建設副産物の取扱いについては，土木工事共通仕様書1-1-1-19 建設副産物「4. 再生資源利用計画」，「5. 再生資源利用促進計画」及び「6. 実施書の提出」によらず，次のとおり取り扱う。

1　再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は，コンクリート，コンクリート及び鉄から成る建設資材，木材，アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には，法令に基づき，再生資源利用計画を作成し，施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また，受注者は，建設発生土，コンクリ

ート塊，アスファルト・コンクリート塊，建設発生木材，建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には，法令に基づき，再生資源利用促進計画を作成し，施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお，その内容に変更が生じたときは，速やかに利用計画及び促進計画を変更し，監督職員に報告しなければならない。

2　計画の掲示及び公表

受注者は，１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し，公衆の閲覧に供するとともに，インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については，次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3　実施書の提出

受注者は，再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には，工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお，受注者は，再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後，工事完成から５年間保存しなければならない。

4　工事現場の管理体制

受注者は，再生利用の促進を行うため，工事現場における建設副産物責任者を置くことにより，管理体制を整備するとともに，当該責任者に対し，再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び，関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

第9節　現場代理人の常駐義務の緩和

現場代理人の常駐義務については，次のとおり取り扱う。

監督職員等と携帯電話等で常に連絡がとれることに加え，次に掲げるいずれかの事由に該当する場合には，建設工事請負契約約款第10条第３項に規定する「現場代理人の工事現場における運営，取締り及び権限の行使に支障がなく，かつ，発注者との連絡体制が確保されると認めた場合」として取り扱う。

1　請負金額が4,000万円（建築一式工事にあっては，8,000万円）未満

2　契約締結後，現場事務所の設置，資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間

3　建設工事請負契約約款第20条第１項又は第２項の規定により，工事の全部の施工を一時中止している期間

4　橋梁，ポンプ，ゲート，エレベーター等の工場製作を含む工事であって，工場製作のみが行われている期間

5　前３号に掲げる期間のほか，工事現場において作業等が行われていない期間

6　　その他，特に発注者が認めた期間

第10節　現場代理人及び主任技術者又は監理技術者

1　　土木工事共通仕様書1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「5. 配置要件」によらず，次のとおり取り扱う。

一般土木工事(建築一式工事以外)の契約約款第10条第1項第2号の規定により配置する主任技術者又は監理技術者は次によるものとする。

(1) 下請契約金額の総額が4,500万円以上，又は設計図書等において特に定めた場合は，監理技術者を配置する。

(2) 請負代金額4,000万円以上の場合，又は設計図書等において特に定めた場合は，一般建設業・特定建設業を問わず全業者について技術者を専任配置する。

(3) 請負代金額が500万円以上4,000万円未満，又は設計図書等において特に定めた場合は，一般建設業・特定建設業を問わず全業者について配置する技術者が，兼務する工事件数（請負代金額が500万円以上4,000万円未満）は，この工事を含めて５件までとする。

2　　土木工事共通仕様書1-1-3-3 現場代理人及び主任技術者又は監理技術者「6. 誓約書」によらず，次のとおり取り扱う。

「現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届」には，次の各号に定める誓約書を添付しなければならない。

(1) 請負代金額が4,000万円以上，又は設計図書等において特に定めた場合

配置する主任技術者又は監理技術者について，他の工事の主任技術者又は監理技術者として配置していない旨の誓約書

(2) 請負代金額が500万円以上4,000万円未満，又は設計図書等において特に定めた場合

配置する主任技術者又は監理技術者について,次の[1]又は[2]に掲げる主任技術者又は監理技術者若しくは現場代理人として現在５件(本件工事は含まない。）以上の工事に配置していない旨の誓約書

[1] 500万円以上4,000万円未満（建築一式工事については，1,500万円以上8,000万円未満）の建設工事の主任技術者又は監理技術者

[2] 災害復旧工事以外の工事の現場代理人

第２章　施工条件

第１節　工　程

1　施工時期・時間の制限

時　期　　全工事期間

時　間　　８：３０～１７：００

2　地下埋設物･埋蔵文化財の事前調査

調査項目　　地下埋設物（水道管，ガス管，工業用水管などの埋設物あり）

調査時期　　工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は，監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

移設時期　　必要に応じて，別途協議するものとする。

提出書類　　「試掘結果報告書」として，提出するものとする。また，提出部数については監督員の指示によるものとする。

3　工程調整

工事受注後，すみやかに関連工事施工者及び関係機関と工程調整等を実施し，早期着手・早期完成に努めること。また，これらについては，受注者が主体となって協議・調整を行うこと。

第２節　用　地

1　借　地　　あらかじめ近隣住民に借地する目的，作業内容を充分説明し，同意を得て借地すること。

第３節　公害対策

1　事前・事後調査

調査区分　　事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合，監督員と協議の上調査すること。

調査時期　　施工前・施工中・施工後（１ヶ月以内）

調査内容　　柱，屋根，壁，基礎，建具等の傾斜，損傷状況

範　囲　　別途協議による。

2　公害防止

施工方法　　コンクリート破砕等の作業において，民家に隣接しているため，低騒音型機械を使用するものとする。
また，重機運転操作にあたっては，慎重な運転を行うこと。

建設機械・設備　　低騒音型機械

第４節　安全対策

1　交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は，開削工事３（人／日），推進工事３（人／日）を見込んでいる。

第５節　工事用道路

1　一般道路

搬入経路　　特に指定しない。

使用期間　　工事施工期間

使用時間　　８時３０分～１７時

工事中・後の処置　　随時　清掃，　工事後　舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第６節　建設副産物

１　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は，公の関与する埋立地，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また，搬出先として，運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって，正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所　　株式会社大地産業リサイクルプラント（三原市小坂町碑ヶ迫160）

なお，工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は，発注者と受注者が協議するものとする。

２　産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において 300m2 以上の面積で保管する場合には，保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また，届出事項を変更する場合は事前に変更届を，保管をやめたときは 30 日以内に廃止届を提出すること。

ただし，産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第７節　仮設工

湧水等により，見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は，任意仮設についても設計変更することができる。

ただし，変更しようとする者は，見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに，適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し，監督員と協議すること。

第８節　工事支障物件

１　地下・地上支障物

支障物件名	水道管，ガス管
管理者	広島県水道広域連合企業団三原事務所，広島ガス㈱
位　置	協議による。
移設時期	水道管及びガス管の移設後に工事着手するものとする。詳細は協議によって決定する。

第 9 節　管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については，下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成 25 年 6 月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

第 10 節　公共ます

1　公共ます蓋

公共ますに使用する蓋は，塩ビ製又は鋳鉄製(ともにデザイン入り)とする。

なお，車庫等輪荷重のかかる恐れのある箇所については，原則として，鋳鉄製蓋を使用するものとする。

2　公共ますの設置について

本工事の平面図に記入されている公共ますの高さは，使用材料の高さを示している。これは，あくまでも設計時における標準高さであり，実際に設置する場合は，地権者等と協議し，その位置及び高さを決定するものとする。

3　公共ます等設置申請書

地権者等との協議により，公共ますの設置位置等が決定した場合，受注者が責任をもって「公共ます等設置申請書」を預かるものとする。

第 11 節　立坑工

1　鋼製ケーシング立坑

施工箇所が狭隘なため，鋼製ケーシング立坑工法としてコウワ工法（回転圧入式）を見込んでいる。

第 12 節 その他

1　工事用機資材の仮置き

場　所	指定しない
期　間	指定しない

第 3 章　設計金額

第 1 節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和 5 年 8 月広島版）『第 1 編 1-1-32 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては，排出ガス対策型（第２次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお，使用する排出ガス対策型建設機械について，基準値による設計変更は行わない。

第４章　工事保険等

受注者は，本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また，加入した保険等については，保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお，加入に必要な保険料等は，設計で現場管理費に見込んでいる。

第５章　工事損失等

本工事の施工に伴い，通常避けることのできない地盤沈下，振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては，次のとおりとする。

なお，工事損失に伴う補償費用は，設計で現場管理費に見込んでいる。

（１）原因調査　　監督員と協力して行なうものとする。

（２）補償交渉　　監督員と協力して処理解決に当るものとする。

（３）応急処置　　監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は，直ちに応急処置を講ずるものとする。

（４）補償費用負担割合　　発注者は，工事損失に伴う補償費用のうち，請負代金額の１００分の１を超える額を負担する。

第６章　その他

本工事内及び近接する地域住民，企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで，苦情やトラブルのないよう施工に努めること。また，特記仕様書及び設計図書に明示していない事項，または，その内容に疑義が生じた場合は，監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	呼び径 200㎜	m		259.2	レベル4
硬質塩化ビニル管	呼び径 150㎜	m		58.4	レベル4
継手類		箇所		18	レベル4
埋設標識テープ		m		317.6	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎	再生砂	m		316.2	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式		1	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3
開削水替		式		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立0号マンホール		箇所		6	レベル4
組立1号マンホール		箇所		2	レベル4
小型マンホール工		式		1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所		3	レベル4
取付管およびます工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
ます設置工		式		1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所		34	レベル4
取付管布設工		式		1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		箇所		34	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		式		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
舗装版破砕(小規模)		式		1	レベル4
殻運搬処理		式		1	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)		m2		269	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2		314	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2		269	レベル4
管路施設(推進工法)(小口径推進)		式		1	レベル1
管きょ工(小口径推進)		式		1	レベル2
低耐荷力泥土圧推進工		式		1	レベル3
推進用硬質塩化ビニル管	低耐荷力泥土圧	m		31.3	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
立坑内管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	呼び径 200mm	m		0.9	レベル4
仮設備工(小口径)		式		1	レベル3
坑口(小口径)		箇所		2	レベル4
鏡切り		箇所		2	レベル4
推進設備等設置撤去		箇所		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
推進水替工		式		1	レベル3
推進用水替		式		1	レベル4
補助地盤改良工		式		1	レベル3
薬液注入		式		1	レベル4
立坑工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
鋼製ケーシング式土留工及び土工		式		1	レベル3
鋼製ケーシング圧入掘削		m		3.3	レベル4
底盤コンクリート		箇所		1	レベル4
圧入掘削設備		箇所		1	レベル4
鋼製ケーシング		m		3.5	レベル4
立坑排水		箇所		1	レベル4
排水運搬処理		箇所		1	レベル4
円形覆工板		箇所		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
組立1号マンホール		箇所		1	レベル4
内副管		箇所		3	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		式		1	レベル4
舗装版破砕(小規模)		式		1	レベル4
殻運搬処理		式		1	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)		m2		3	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2		3	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2		4	レベル4
全工種共通仮設		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		217	レベル4
＊＊直接工事費＊＊					
運搬費					

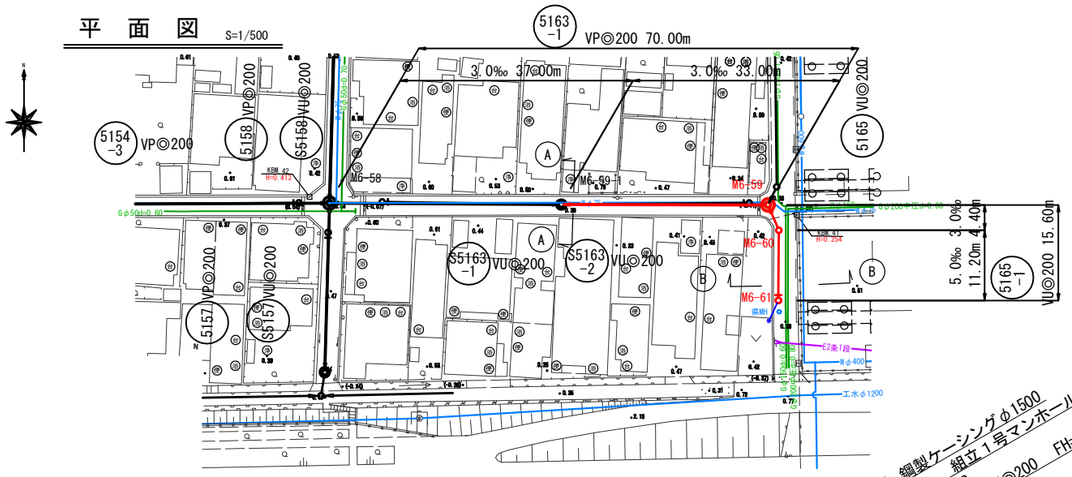
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		t		4.9	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
施工調査費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊					
＊＊工事費計＊＊					

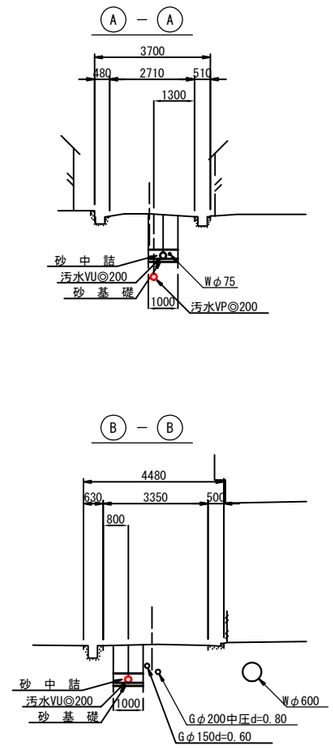
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
＊＊契約保証費計＊＊					

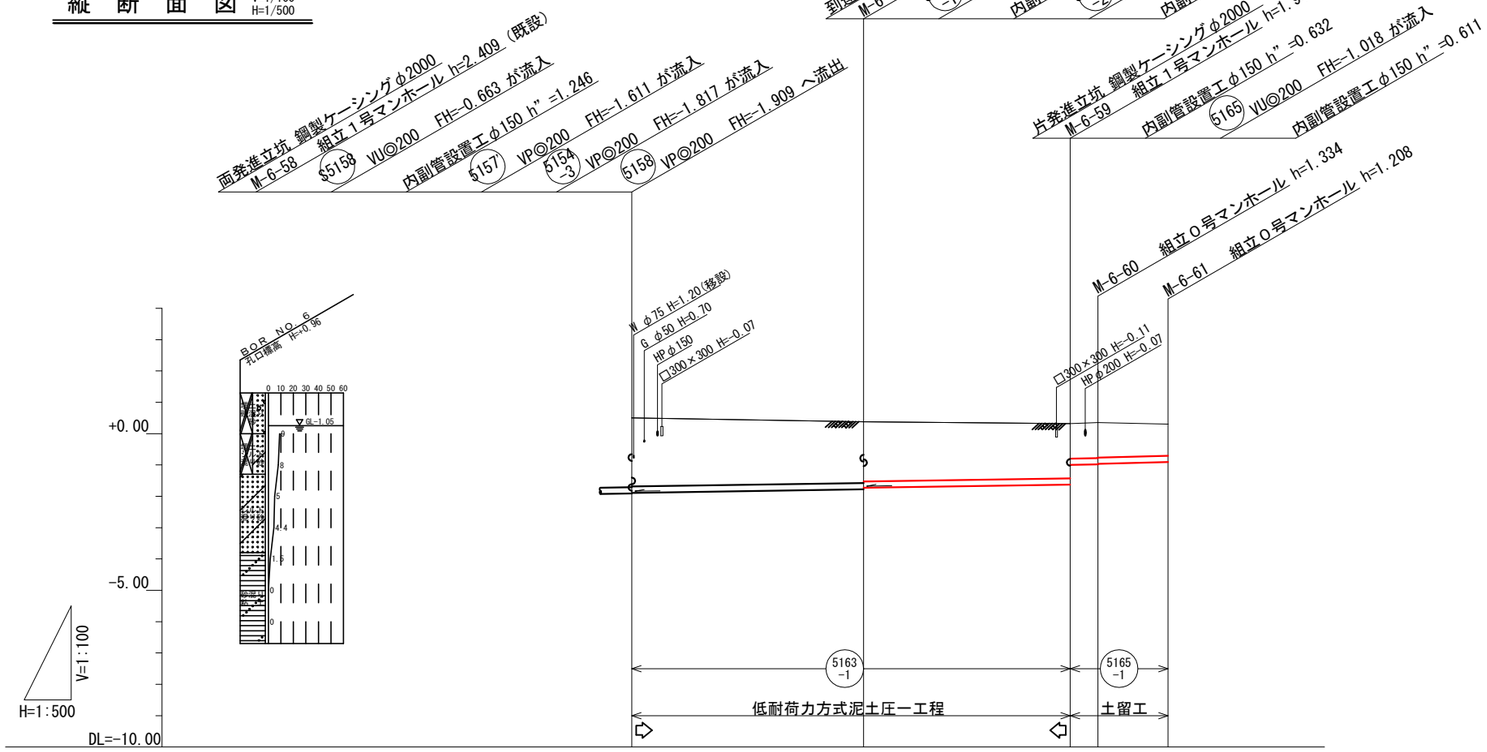
平　面　図　S=1/500



横　断　図　S=1/100



縦　断　面　図　V=1/100　H=1/500



管　径（mm）		VP◎200		VP◎200		VU◎200		
勾　配（‰）		3.0		3.0		3.0	5.0	
区間距離（m）		37.00		33.00		4.40	11.20	
地　盤　高	0.50		0.38		0.32	0.35		0.30
土　被　り	2.18	(2.07)	1.95 1.90	(1.82)	1.74 1.11 (1.12) 1.13 1.11		(1.06)	1.00
管　底　高	-1.889		-1.778 -1.728		-1.629 -0.997 -0.984 -0.964			-0.908
掘　削　深	2.40	(2.29)	2.17 2.12	(2.04)	1.96 1.43 (1.44) 1.44 1.42		(1.37)	1.32
追 加 距 離	0.00		37.00		70.00	74.40		85.60
区 間 距 離	0.00		37.00		33.00	4.40		11.20

施工位置図　S=1:5000

管番号	管種・管径	工　法	延　長
5163-1	VP◎200	推進工法	70.00
5165-1	VU◎200	開削工法	15.60

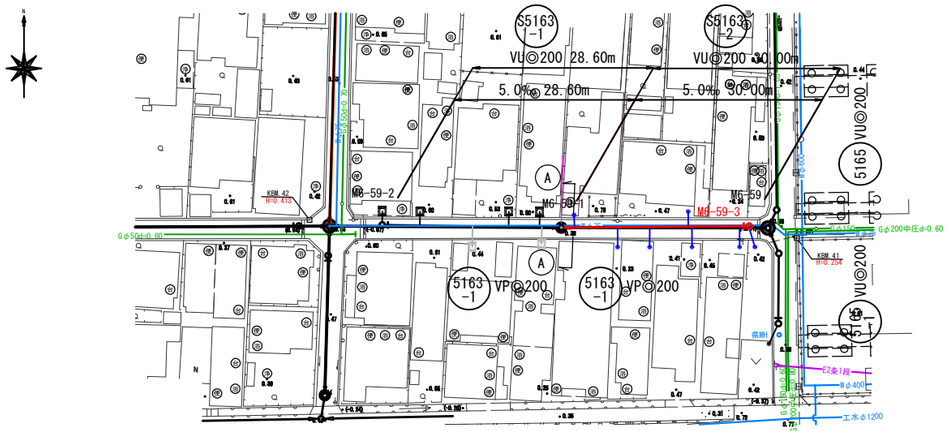
令和5年度　公共下水道事業(汚水)

工 事 名	三原西処理分区汚水管新設工事（5-2）		
工事場所	三原市　皆実六丁目		
図面番号	1	縮　尺	図　示

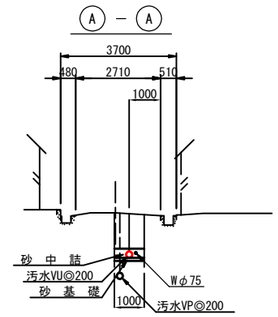
平　面　図　・　縦　断　面　図

三　原　市

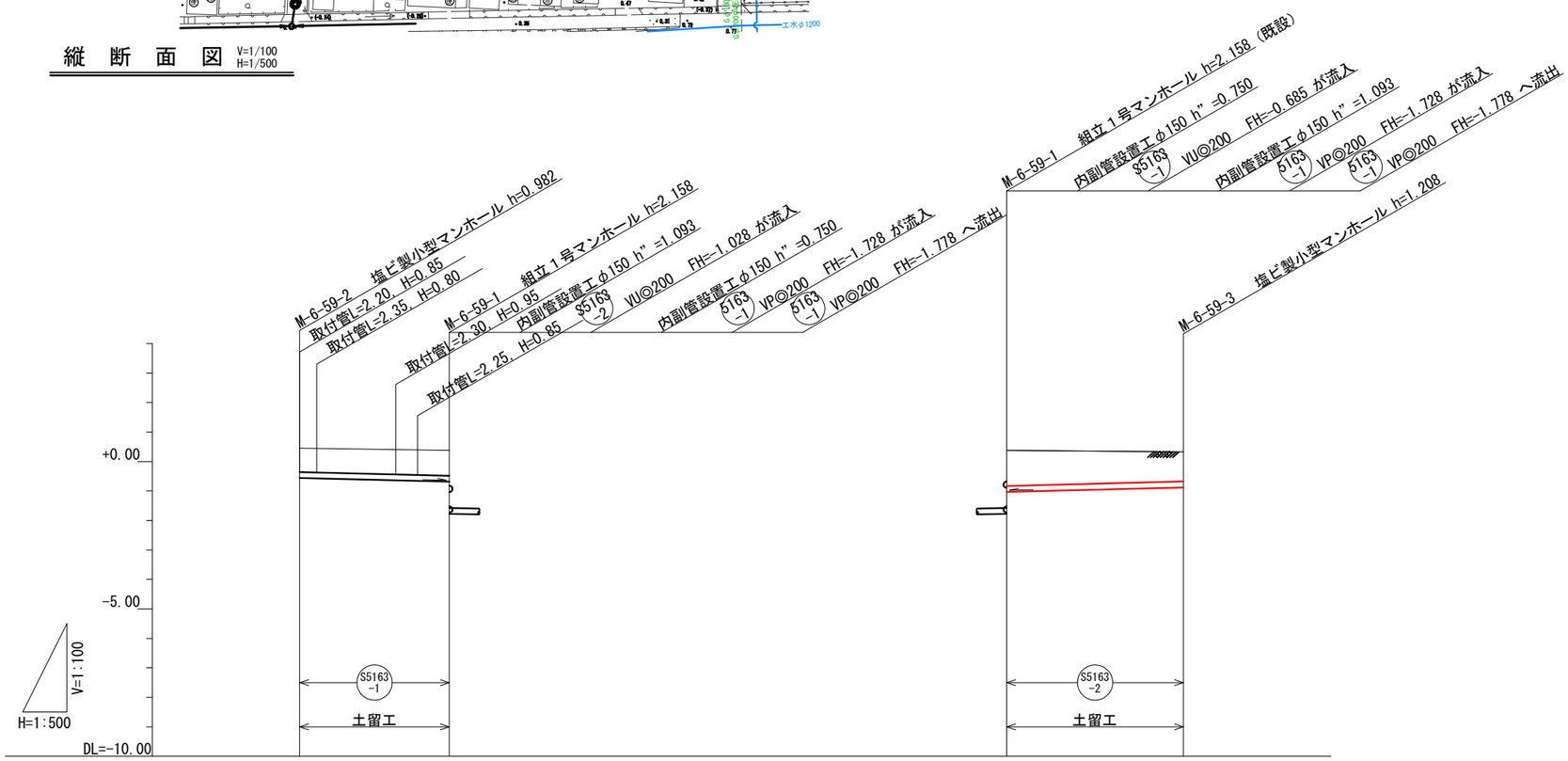
平　面　図　S=1/500



横　断　図　S=1/100

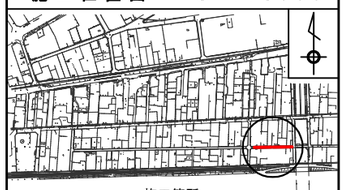


縦　断　面　図　V=1/100　H=1/500



管　径（mm）		VU◎200				VU◎200	
勾　配（‰）		5.0				5.0	
区間距離（m）		28.6				30.00	
地　盤　高	0.44		0.38		0.38		0.33
土　被　り	0.77	(0.82)	0.86		1.20	(1.10)	1.00
管　底　高	-0.542		-0.685		-1.028		-0.878
掘　削　深	1.09	(1.14)	1.18		1.52	(1.42)	1.32
追 加 距 離	28.60		0.00		0.00		30.00
区 間 距 離	28.60		0.00		0.00		30.00

施工位置図　S=1:5000



管番号	管種・管径	工　法	延　長
S5163-1	VU◎200	開削工法	28.60
S5163-2	VU◎200	開削工法	30.00

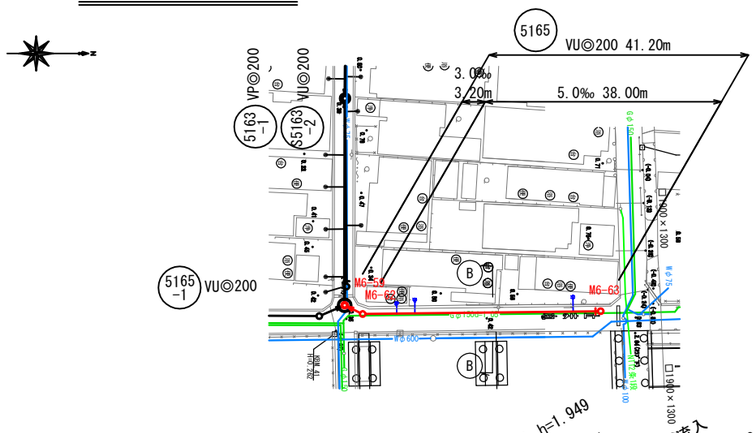
令和５年度　公共下水道事業(汚水)

工 事 名	三原西処理分区汚水管新設工事（5-2）		
工事場所	三原市　皆実六丁目		
図面番号	2	縮　尺	図　示

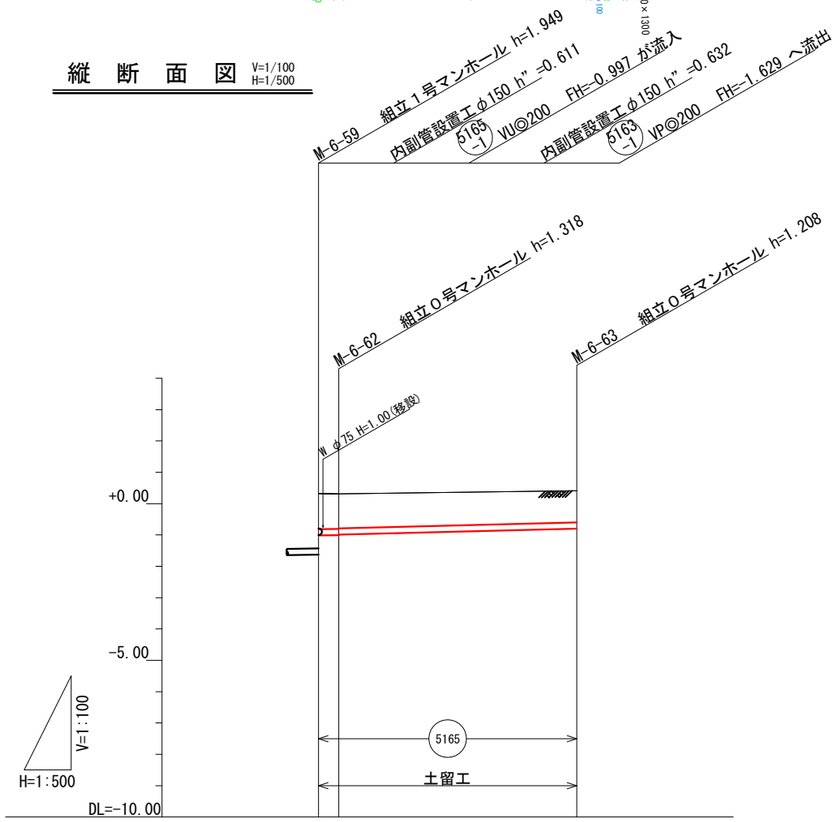
平 面 図 ・ 縦 断 面 図

三　原　市

平　面　図 S=1/500

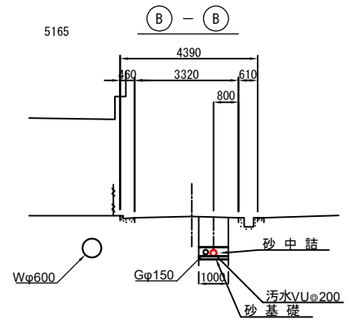


縦　断　面　図 V=1/100 H=1/500

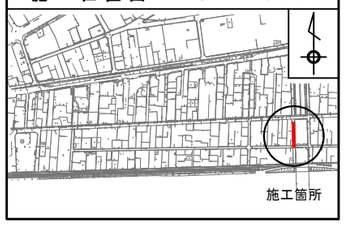


管　径 (mm)	VU◎200		
勾　配 (‰)	3.0	5.0	
区間距離 (m)	3.20	38.00	
地　盤　高	0.32 0.31		0.41
土　被　り	1.13 (1.12) 1.11 1.09	(1.05)	1.00
管　底　高	-1.018 -1.008 -0.988		-0.798
掘　削　深	1.45 (1.44) 1.43 1.41	(1.37)	1.32
追 加 距 離	0.00 3.20		41.20
区 間 距 離	0.00 3.20		38.00

横　断　図 S=1/100



施工位置図　S=1:5000



管番号	管種・管径	工　法	延　長
5165	VU◎200	開削工法	41.20

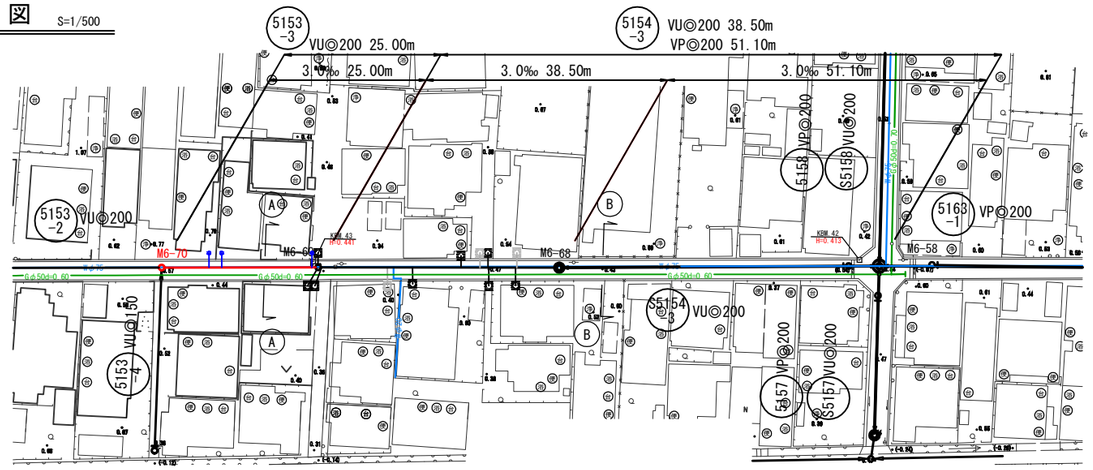
令和５年度　公共下水道事業(汚水)

工 事 名	三原西処理分区汚水管新設工事 (5-2)		
工事場所	三原市　皆実六丁目		
図面番号	3	縮　尺	図　示

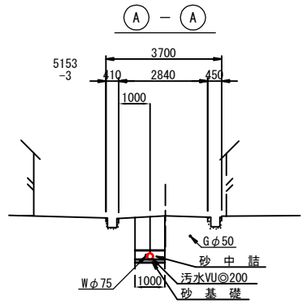
平 面 図 ・ 縦 断 面 図

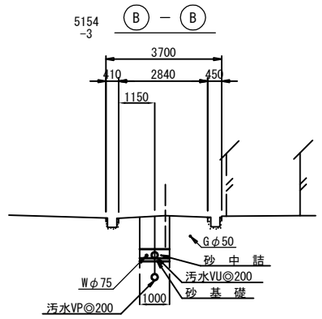
三　原　市

平面図 S=1/500

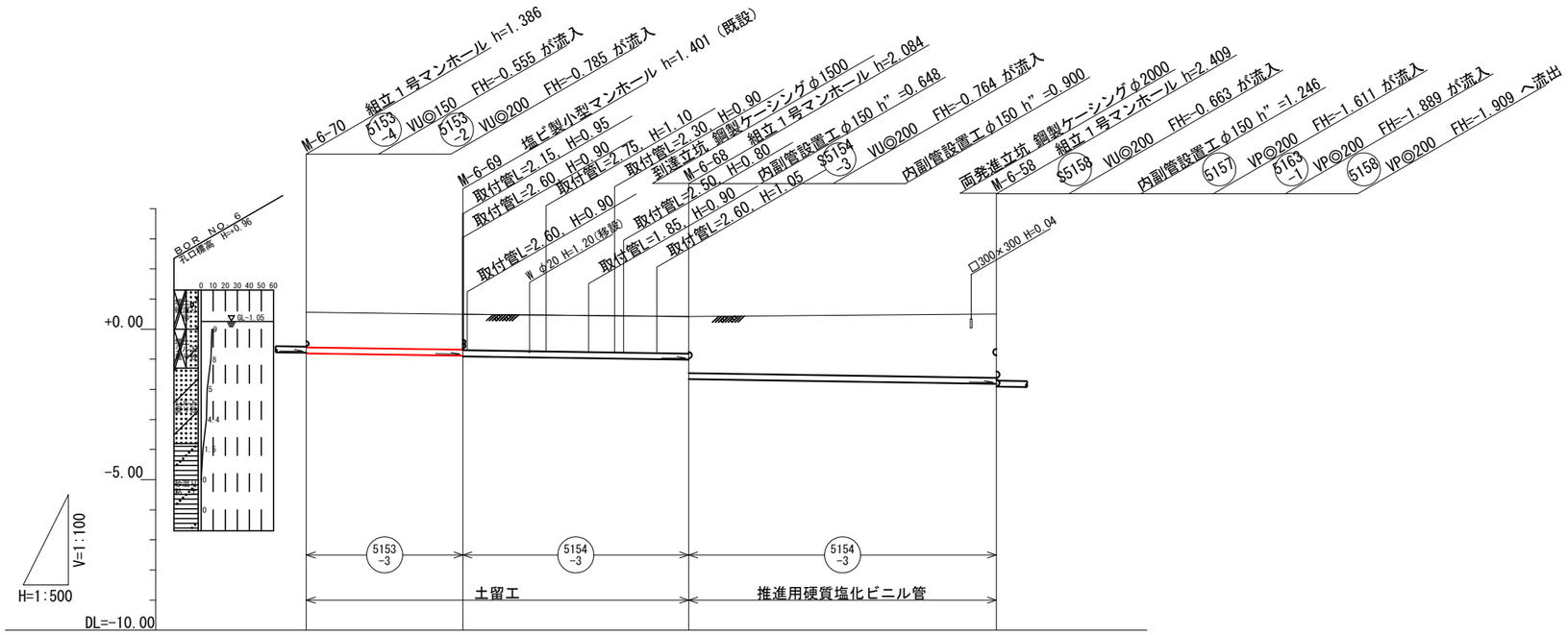


横断図 S=1/100





縦断面図 V=1/100 H=1/500



管径 (mm)		VU◎200		VU◎200		VP◎200		
勾配 (‰)		3.0		3.0		3.0		
区間距離 (m)		25.00		38.50		51.10		
地盤高	0.56		0.50		0.42			0.50
土被り	1.18	(1.18)	1.19	(1.21)	1.23 1.88	(2.00)		2.11
管底高	-0.826		-0.901		-1.016 -1.664			-1.817
掘削深	1.49	(1.50)	1.51	(1.53)	1.55 2.10	(2.22)		2.33
追加距離	114.60		89.60		51.10			0.00
区間距離	25.00		38.50		51.10			0.00

施工位置図 S=1:5000

管番号	管種・管径	工法	延長
5153-3	VU◎200	開削工法	25.00
5154-3	VU◎200	開削工法	38.50
5154-3	VP◎200	推進工法	51.10

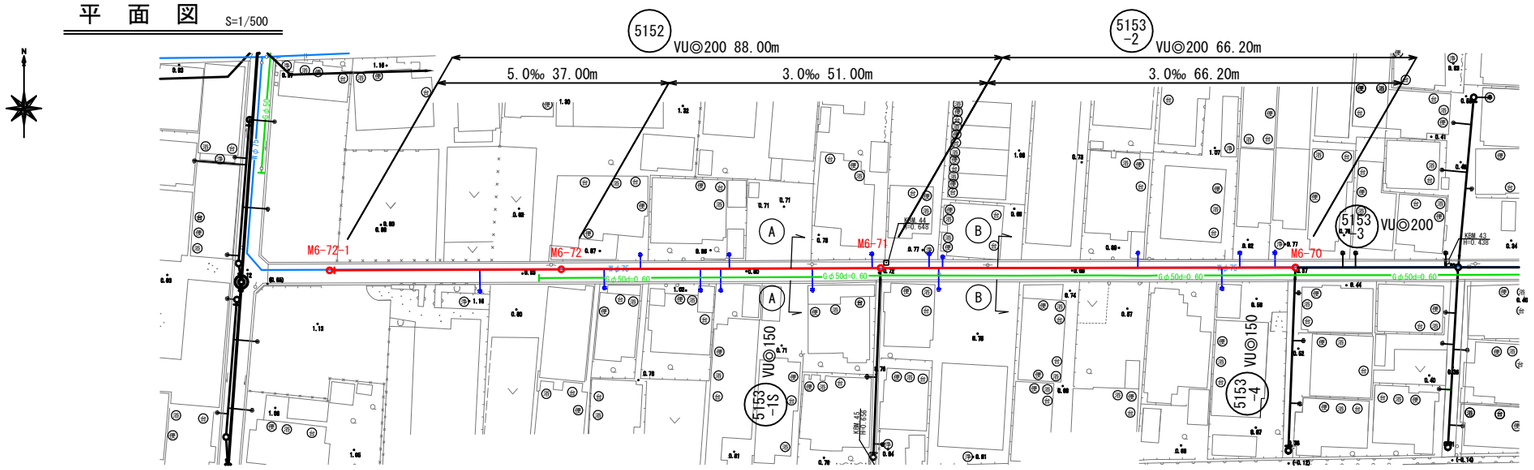
令和5年度 公共下水道事業(汚水)

工事名	三原西処理分区汚水管新設工事 (5-2)		
工事場所	三原市 皆実六丁目		
図面番号	4	縮尺	図示

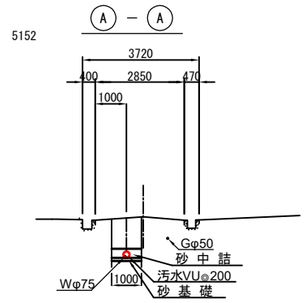
平面図・縦断面図

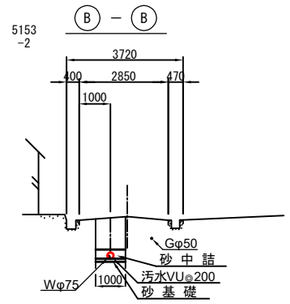
三原市

平面図 S=1/500

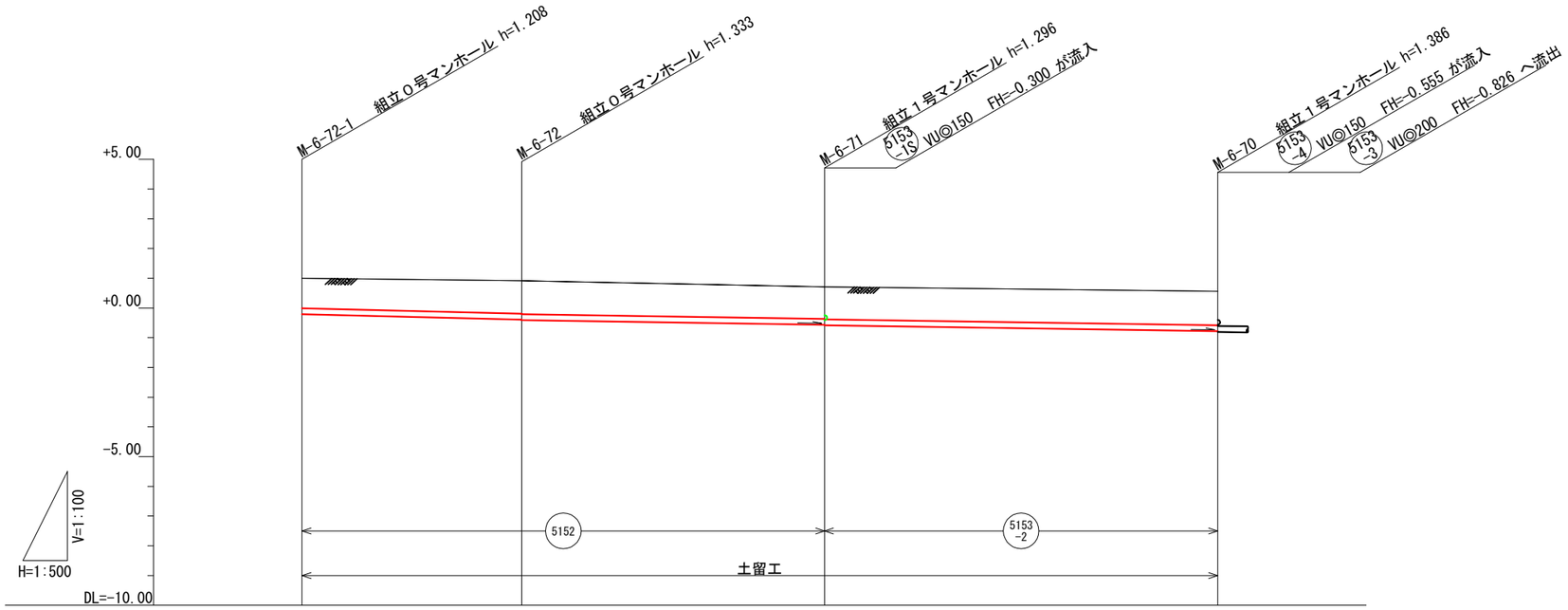


横断図 S=1/100





縦断面図 V=1/100 H=1/500



管径 (mm)		VU◎200		VU◎200		
勾配 (‰)		5.0	3.0	3.0		
区間距離 (m)		37.00	51.00	66.20		
地盤高	1.00		0.92	0.71		0.56
土被り	1.00	(1.06)	1.11 1.13	(1.10)	1.07 1.09	(1.12)	1.14
管底高	-0.208		-0.393 -0.413		-0.566 -0.586		-0.785
掘削深	1.32	(1.37)	1.42 1.44	(1.41)	1.38 1.40	(1.43)	1.45
追加距離	154.20		117.20		66.20		0.00
区間距離	37.00		51.00		66.20		0.00

施工位置図 S=1:5000

管番号	管種・管径	工法	延長
5152	VU◎200	開削工法	88.00
5153-2	VU◎200	開削工法	66.20

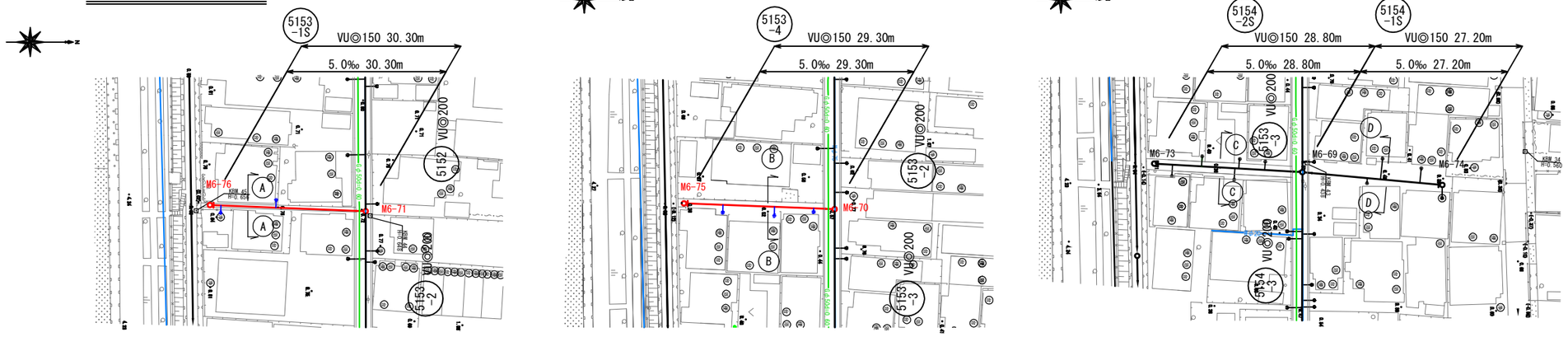
令和5年度 公共下水道事業(汚水)

工事名	三原西処理分区汚水管新設工事 (5-2)		
工事場所	三原市 皆実六丁目		
図面番号	5	縮尺	図示

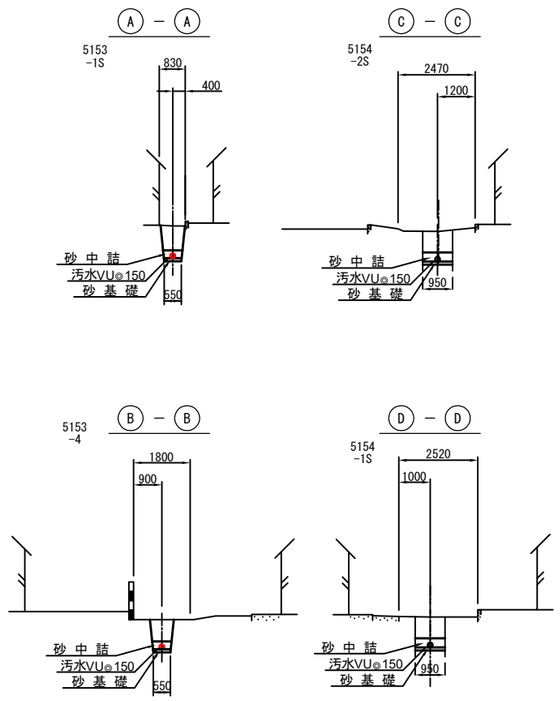
平面図・縦断面図

三原市

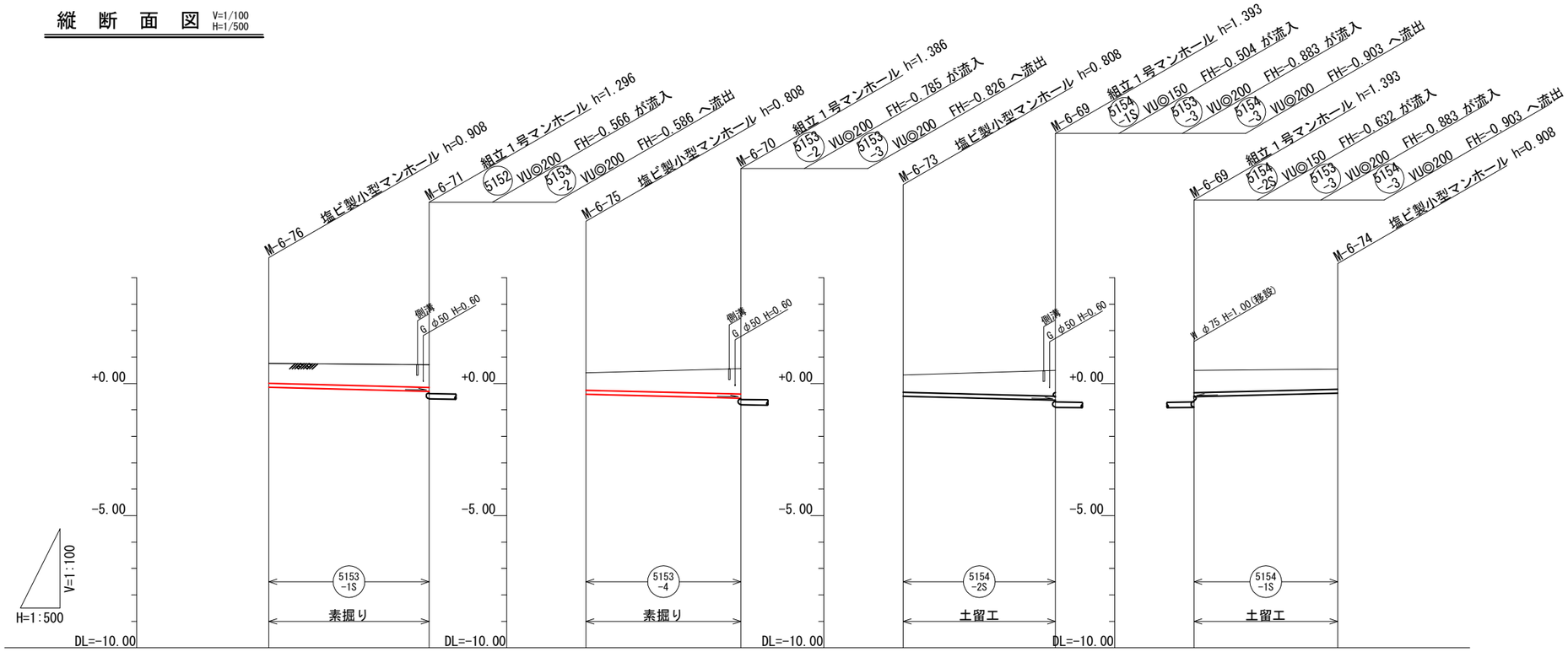
平面図 S=1/500



横断図 S=1/100

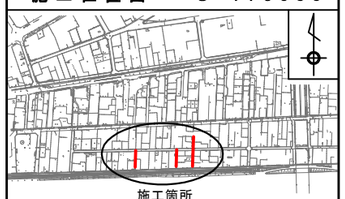


縦断面図 V=1/100 H=1/500



管径(mm)		VU◎150				VU◎150				VU◎150				VU◎150	
勾配(‰)		5.0				5.0				5.0				5.0	
区間距離(m)		30.30				29.30				28.80				27.20	
地盤高	0.76		0.71		0.40		0.56		0.32		0.49		0.49		0.54
土被り	0.75	(0.80)	0.85		0.65	(0.81)	0.96		0.65	(0.81)	0.96		0.84	(0.80)	0.75
管底高	-0.148		-0.300		-0.408		-0.555		-0.488		-0.632		-0.504		-0.368
掘削深	1.01	(1.07)	1.12		0.92	(1.07)	1.22		0.92	(1.08)	1.23		1.10	(1.06)	1.02
追加距離	30.30		0.00		29.30		0.00		28.80		0.00		0.00		27.20
区間距離	30.30		0.00		29.30		0.00		28.80		0.00		0.00		27.20

施工位置図 S=1:5000



管番号	管種・管径	工法	延長
5153-1S	VU◎200	開削工法	30.30
5153-4	VU◎200	開削工法	29.30
5154-2S	VU◎200	開削工法	28.80
5154-1S	VU◎200	開削工法	27.20

令和5年度 公共下水道事業(汚水)

工事名	三原西処理分区汚水管新設工事 (5-2)		
工事場所	三原市 皆実六丁目		
図面番号	6	縮尺	図示

平面図・縦断面図

三原市

ー 参 考 資 料 ー

令和 5 年度

三原西処理分区汚水管新設工事(5-2)

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	59 三原市	
単価適用日	00-05.09.01(0)	
諸経費体系	1　公共(一般)	
	当世代	前世代
工種	31　下水道工事（２）	
施工地域・工事場所区分	02　市街地(DID補正)	
復興補正区分	00　補正なし	
週休補正区分	00　補正なし	
現場事務所等の貸与区分	00　補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00　補正なし	
冬期補正係数	00　補正なし	
緊急工事区分	00　通常工事　０％	
前払金支出割合区分	00　補正無し	
契約保証区分	01　金銭的保証(0.04%)	

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

≪凡例≫

Co ･･･コンクリート　As ･･･アスファルト
DT ･･･ダンプトラック　BH ･･･バックホウ
CC ･･･クローラクレーン　TC ･･･トラッククレーン
RTC･･･ラフテレーンクレーン

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
管路施設(開削工法)	1	式			Y1I01　　レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y1I0101　　レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101　レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101レベル4
床掘り 土砂 現場制約あり	42	m3			SPK23040015 00 単第0 -0001　表
機械掘削工(バックホウ)	360	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0002　表
管路埋戻	1	式			Y1I01010102レベル4
人力投入埋戻工	31	m3			SG1D0002001 00 単第0 -0004　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
人力投入埋戻工	8	m3			SG1D0002001 00 単第0 -0006　表
機械投入埋戻工(バックホウ)	260	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0007　表
機械投入埋戻工(バックホウ)	72	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0008　表
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み) 標準	77	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0009　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費	77	m3			F0000000001 00
管布設工	1	式			Y1I010102　レベル3
硬質塩化ビニル管 呼び径 200mm	259.2	m			Y1I01010203レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	259.2	m			SG1D0006001 00 単第0 -0011　表
硬質塩化ビニル管 呼び径 150mm	58.4	m			Y1I01010203レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm	58.4	m			SG1D0006001 00 単第0 -0012　表
継手類	18	箇所			Y1I01010212レベル4
マンホール用可とう継手 φ200VU	16	組			F0000000800 00
マンホール用可とう継手 φ150VU	2	組			F0000000805 00
埋設標識テープ	317.6	m			Y1I01010216レベル4
埋設標識シート 150×50 2倍	317.6	m			F0000000801 00
管基礎工	1	式			Y1I010103　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎 再生砂	316.2	m			Y1I01010301レベル4
砂基礎工(人力施工)	3	m3			SG1D0019001 00 単第0 -0013　表
砂基礎工(機械施工)	26	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0014　表
再生砂	37	m3			TTPC00011　00
管路土留工	1	式			Y1I010105　レベル3
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1I01010503レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	263.3	m			SG1D0033001 00 単第0 -0015　表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	263.3	m			SG1D0033002 00 単第0 -0016　表
土留支保工(軽量金属支保工)	263.3	m			SG1D0033008 00 単第0 -0017　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留支保工(軽量金属支保工)	263.3	m			SG1D0033008 00 単第0 -0018　表
軽量鋼矢板損料	1	式			F0000000810 00
軽量金属支保損料	1	式			F0000000820 00
開削水替工	1	式			Y1I010109　レベル3
開削水替	1	式			Y1I01010901レベル4
ポンプ運転工	23	日			SG1D0042001 00 単第0 -0019　表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0021　表
マンホール工	1	式			Y1I0102　　レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立0号マンホール	6	箇所			Y1I01020201レベル4
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×300	3	個			TH003034　00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450	3	個			TH003036　00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×600	3	個			TH003052　00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×900	3	個			TH003054　00
円形0号(内径750)I種 底版	6	個			TH003062　00
マンホール付属品 調整リング 600×150	6	個			TH003102　00
変形防止調整金具	6	箇所			F0000000705 00
汚水用人孔鉄蓋 φ600用 T-25 (ﾃﾞｻﾞｲﾝ入・密閉ﾛｯｸ式)	6	組			F0000000700 00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
無収縮モルタル 25kg袋	6	袋			TH003190　　00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径200用	3	個所			TH003130　　00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	6	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0022　表
組立0号マンホール ０号(内径750㎜),楕円　深さ2m以下	6	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0026　表
組立1号マンホール	2	箇所			Y1I01020202レベル4
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×300	2	個			TH003064　　00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×900	2	個			TH003088　　00
円形1号(内径900)I種 底版 H=130	2	個			TH003096　　00
マンホール付属品 調整リング 600×100	3	個			TH003100　　00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
変形防止調整金具	2	箇所			F0000000705 00
汚水用人孔鉄蓋 φ600用 T-25 (ﾃﾞｻﾞｲﾝ入･密閉ﾛｯｸ式)	2	組			F0000000700 00
無収縮モルタル 25kg袋	2	袋			TH003190　　00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径150用	2	個所			TH003128　　00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径200用	2	個所			TH003130　　00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	2	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0027　表
組立1号マンホール １号(内径900㎜)　深さ3m以下	2	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0028　表
小型マンホール工	1	式			Y1I010203　レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)	3	箇所			Y1I01020301レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工（塩化ビニル製） マンホール径300㎜　起点および中間形式 深さ2m以下　本管径150㎜～200㎜	3	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0029　表
小口径鉄蓋 φ300用 T-25（ﾃﾞｻﾞｲﾝ入・密閉ﾛｯｸ式）	3	組			F0000000707 00
沈下防止盤 φ300用 T-25（再生ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ）	3	組			F0000000708 00
沈下防止盤 φ300用 T-25（ｺﾝｸﾘｰﾄ）	3	組			F0000000709 00
取付管およびます工	1	式			Y1I0104　　レベル2
管路土工	1	式			Y1I010401　レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01040101レベル4
床掘り 土砂 現場制約あり	3	m3			SPK23040015 00 単第0 -0001　表
機械掘削工(小型バックホウ)	39	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0030　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路埋戻	1	式			Y1I01040102レベル4
人力投入埋戻工	2	m3			SG1D0002001 00 単第0 -0004　表
人力投入埋戻工	0.6	m3			SG1D0002001 00 単第0 -0006　表
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	29	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0032　表
機械投入埋戻工(小型バックホウ)	9	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0033　表
発生土処理	1	式			Y1I01040103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	7	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0034　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費	7	m3			F0000000001 00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ます設置工	1	式			Y1I010402　レベル3
ます(塩化ビニル製)	34	箇所			Y1I01040202レベル4
ます設置工 (塩化ビニル製) ます径 200㎜	34	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0035　表
蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)	15	箇所			SG1D0088005 00 単第0 -0036　表
鋳鉄製防護蓋 φ200用 T-8 (ﾃﾞｻﾞｲﾝ入･ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ開閉・台座	15	組			F0000000720 00
取付管布設工	1	式			Y1I010403　レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)	34	箇所			Y1I01040302レベル4
取付管布設および支管取付工 管径　１５０mm	16	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0037　表
取付管布設および支管取付工 管径　１５０mm	11	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0038　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設および支管取付工 管径　１５０mm	2	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0039　表
取付管布設および支管取付工 管径　１００mm	5	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0040　表
付帯工	1	式			Y1I0106　　レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601　レベル3
舗装版切断	1	式			Y1I01060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	604	m			SPK23040306 00 単第0 -0041　表
舗装版破砕(小規模)	1	式			Y1I01060103レベル4
舗装版破砕積込(小規模土工)	269	m2			SPK23040018 00 単第0 -0042　表
殻運搬処理	1	式			Y1I01060105レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)	13	m3			SPK23040152 00 単第0 -0043　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費	30	t			F0000000002 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603　レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	269	m2			Y1I01060302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	269	m2			SPK23040232 00 単第0 -0044　表
上層路盤(車道・路肩部)	314	m2			Y1I01060304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	314	m2			SPK23040234 00 単第0 -0045　表
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(車道・路肩部)	269	m2			Y1I01060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	269	m2			SPK23040241 00 単第0 -0046　表
管路施設(推進工法)(小口径推進)	1	式			Y1I02　　レベル1
管きょ工(小口径推進)	1	式			Y1I0201　　レベル2
低耐荷力泥土圧推進工	1	式			Y1I020110　レベル3
推進用硬質塩化ビニル管 低耐荷力泥土圧	31.3	m			Y1I02011001レベル4
推進工 低耐荷力泥土圧	31.3	m			SG1D0404001 00 単第0 -0047　表
推進用硬質塩化ビニル管 φ200×1000	33	本			F0000000110 00
推進用可とう継手 φ200	2	組			F0000000111 00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
スクリューコンベヤ類撤去工 低耐荷力泥土圧 呼び径 200～450mm	31.3	m			SG1D0404002 00 単第0 -0051　表
添加材注入工 低耐荷力泥土圧	31.3	m			SG1D0404003 00 単第0 -0052　表
発生土処理	1	式			Y1I02011002レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	1	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0054　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費	1	m3			F0000000001 00
立坑内管布設工	1	式			Y1I020112　レベル3
硬質塩化ビニル管 呼び径 200mm	0.9	m			Y1I02011202レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm	0.9	m			SG1D0006001 00 単第0 -0055　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設備工(小口径)	1	式			Y1I020113　レベル3
坑口(小口径)	2	箇所			Y1I02011301レベル4
坑口工 低耐荷力泥土圧推進	2	箇所			SG1D0098008 00 単第0 -0056　表
鏡切り	2	箇所			Y1I02011303レベル4
鏡切り工 低耐荷力泥土圧推進	2	箇所			SG1D0100010 00 単第0 -0059　表
推進設備等設置撤去	1	箇所			Y1I02011304レベル4
推進設備工 低耐荷力泥土圧	1	箇所			SG1D0101022 00 単第0 -0061　表
先導体据付撤去工 低耐荷力泥土圧	1	箇所			SG1D0101024 00 単第0 -0062　表
推進水替工	1	式			Y1I020116　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
推進用水替	1	式			Y1I02011601レベル4
ポンプ運転工	19	日			SG1D0042001 00 単第0 -0063　表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0021　表
補助地盤改良工	1	式			Y1I020117　レベル3
薬液注入	1	式			Y1I02011701レベル4
薬液注入工 M6-59-1上流側	2	本			SG1D0039001 00 単第0 -0065　表
薬液注入工 M6-59下流側	3	本			SG1D0039001 00 単第0 -0068　表
注入設備据付・解体工(車上)	1	現場			SG1D0039004 00 単第0 -0069　表
立坑工	1	式			Y1I0202　　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管路土工	1	式			Y1I020201　レベル3
管路埋戻	1	式			Y1I02020102レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	3	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0007　表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2	m3			SPK23040154 00 単第0 -0072　表
発生土処理	1	式			Y1I02020103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	8	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0054　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費	8	m3			F0000000001 00
鋼製ケーシング式土留工及び土工	1	式			Y1I020204　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼製ケーシング圧入掘削	3.3	m			Y1I02020401レベル4
圧入掘削積込み工 呼び径 2,000mm 砂質土	3.3	m			SG1D0602001 00 単第0 -0073　表
ケーシング溶接工 呼び径 2,000mm	1	箇所			SG1D0602002 00 単第0 -0076　表
ケーシング撤去工 呼び径 2,000mm	1	箇所			SG1D0602004 00 単第0 -0078　表
底盤コンクリート	1	箇所			Y1I02020402レベル4
底盤コンクリート打設工	3	m3			SG1D0603001 00 単第0 -0081　表
圧入掘削設備	1	箇所			Y1I02020403レベル4
機械設置撤去工 呼び径 2,000mm	1	回			SG1D0604001 00 単第0 -0082　表
鋼製ケーシング	3.5	m			Y1I02020404レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鋼製ケーシング φ2000	3.5	m			F0000000501 00
刃先製作取付費 φ2000	1	個			F0000000503 00
諸経費対象外 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ H1	-0.9	t			F0000000505 00
立坑排水	1	箇所			Y1I02020406レベル4
うわ水排水工	1	箇所			SG1D0607001 00 単第0 -0083　表
排水運搬処理	1	箇所			Y1I02020407レベル4
スライム処理工	1	箇所			SG1D0608001 00 単第0 -0084　表
汚泥吸排車運搬	1	m3			SHD10039　00 単第0 -0085　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
汚泥処分費 ｾﾒﾝﾄﾐﾙｸ汚泥	1	m3			F0000000005 00
円形覆工板	1	箇所			Y1I02020408レベル4
円形覆工板設置工 呼び径 2,000mm	1	箇所			SG1D0609001 00 単第0 -0087　表
円形覆工板撤去工 呼び径 2,000mm	1	箇所			SG1D0609002 00 単第0 -0088　表
円形覆工板損料 φ2000	1	式			F0000000606 00
マンホール工	1	式			Y1I0102　　レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202　レベル3
組立1号マンホール	1	箇所			Y1I01020202レベル4

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×300	1	個			TH003064 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1500	1	個			TH003092 00
円形1号(内径900)I種 底版 H=130	1	個			TH003096 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	2	個			TH003100 00
変形防止調整金具	1	箇所			F0000000705 00
汚水用人孔鉄蓋 φ600用 T-25 (ﾃﾞｻﾞｲﾝ入･密閉ﾛｯｸ式)	1	組			F0000000700 00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径200用	4	個所			TH003130 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0089 表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立1号マンホール １号(内径900㎜)　深さ3m以下	1	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0028　表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.2	m3			SPK23040154 00 単第0 -0023　表
内副管	3	箇所			Y1I01020208レベル4
内副管取付工	3	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0090　表
内副管用マンホール継手 200-150	3	個			F0000000710 00
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管 φ150	1	m			F0000000711 00
90°曲管 φ150	2	個			F0000000712 00
取付ﾊﾞﾝﾄﾞ φ120～200　ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ付	3	個			F0000000714 00
付帯工	1	式			Y1I0204　　レベル2

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装撤去工	1	式			Y1I020401　レベル3
舗装版切断	1	式			Y1I02040101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	8	m			SPK23040306 00 単第0 -0041　表
舗装版破砕(小規模)	1	式			Y1I02040103レベル4
舗装版破砕積込(小規模土工)	5	m2			SPK23040018 00 単第0 -0042　表
殻運搬処理	1	式			Y1I02040105レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)	0.2	m3			SPK23040152 00 単第0 -0043　表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費	0.6	t			F0000000002 00

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装復旧工	1	式			Y1I020403　レベル3
下層路盤(車道・路肩部)	3	m2			Y1I02040302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	3	m2			SPK23040232 00 単第0 -0044　表
上層路盤(車道・路肩部)	3	m2			Y1I02040304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	3	m2			SPK23040234 00 単第0 -0045　表
舗装仮復旧工	1	式			Y1I020404　レベル3
表層(車道・路肩部)	4	m2			Y1I02040408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	4	m2			SPK23040241 00 単第0 -0046　表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01　レベル1

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工	1	式			Y1J0101　レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121　レベル3
交通誘導警備員	217	人			Y1J01012101レベル4
交通誘導警備員B	154	人			R0369　00
交通誘導警備員B	63	人			R0369　00
＊＊直接工事費＊＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04　レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001　レベル3

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材運搬費	4.9	t			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007　00 単第0 -0091　表
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 2km 製品長 12m以内	1	式			S1000007　00 単第0 -0094　表
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06　レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001　レベル3
施工調査費	1	式			YZZ06001006レベル4
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む	317.6	m			V0100　00 単第0 -0097　表
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む	32.1	m			V0100　00 単第0 -0097　表

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊共通仮設費計＊＊					
＊＊純工事費＊＊					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事原価＊＊					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

本工事費　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
＊＊工事価格＊＊					
＊＊消費税相当額＊＊ 計算情報…… 対象額…… 率……					
＊＊工事費計＊＊					
＊＊契約保証費計＊＊					

施工単価表

床掘り　　SPK23040015　　単第0 -0001　表

土砂 現場制約あり　　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 9,366.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=1　-(全ての費用)			B=6　現場制約あり		

施工単価表

機械掘削工(バックホウ)　SG1D0001002　単第0 -0002　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.9	人			
普通作業員	5.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.1	時間			単第0-0003　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　山積0.28m3					

施工単価表

機-01_バックホウ運転　SM0102020　単第0 -0003　表

113_標準型 排2　山積0.28m3(平積0.2m3)　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.16	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.90	L			
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=3　113_標準型 排2 C=0.16　運転労務数量(人/時間) E=0　機械損料数量			B=1　山積0.28m3(平積0.2m3) D=5.9　燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

人力投入埋戻工　　SG1D0002001　　単第0 -0004　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	23.0	人			
タンパ締固め	100	m3			単第0-0005　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=6　材料別途					

施工単価表

タンパ締固め　　SPK23040021　　単第0 -0005　表

1　m3　当り

機械構成比:　1.31%　労務構成比:　96.83%　材料構成比:　1.86%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,487.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.31%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	44.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.86%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

人力投入埋戻工　　SG1D0002001　　単第0 -0006　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	23.0	人			
再生砂	126.320	m3			
タンパ締固め	100	m3			単第0-0005　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　再生砂			C=126.32	土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)	

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)　SG1D0002003　単第0 -0007　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0003　表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0005　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　山積0.28m3			C=6　材料別途		

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)　SG1D0002003　単第0 -0008　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.320	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0003　表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0005　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=1　山積0.28m3 E=126.32　土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2　再生砂		

施工単価表

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)　SG1E0003002　単第0 -0009　表

標準　1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 2t積級	1.50	日			単第0-0010　表
1m3当り(計/10m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.28m3 C=2　[有]DID区間 E=1　路面状況:良好			B=2　2t積級 D=18　9.5以下		

施工単価表

ダンプトラック運転　SM2203010　単第0 -0010　表

011_オンロード ディーゼル　2t積級　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック　２ｔ（良）	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　011_オンロード ディーゼル C=1　運転労務数量(人/日) E=1.29　機械損料数量(供用日/日)			B=1　2t積級 D=21　燃料消費量(L/日) F=1　路面状況:良好		

施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工　SG1D0006001　単第0 -0011　表

呼び径 200mm　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管設置【材工共】 管径200mm	1	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　呼び径 200mm C=1　-			B=1　[規]20m以上 D=1　-		

施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工　SG1D0006001　単第0 -0012　表

呼び径 150mm　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管設置【材工共】 管径150mm	1	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　呼び径 150mm C=1　-			B=1　[規]20m以上 D=1　-		

施工単価表

砂基礎工(人力施工)　SG1D0019001　単第0 -0013　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎設置【手間のみ】 人力施工	1	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=3　材料別途 E=1　-			D=1　-		

施工単価表

砂基礎工(機械施工)　SG1D0019002　単第0 -0014　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎設置【手間のみ】 機械施工	1	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=3　材料別途 E=1　-			D=1　[規]10m3以上 F=1　-		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)　SG1D0033001　単第0 -0015　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0003　表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=3　山積0.28m3			B=2　掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)　SG1D0033002　単第0 -0016　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　TC4.9t吊			B=2　掘削深	2.0m以下	

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)　SG1D0033008　単第0 -0017　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.6	人			
特殊作業員	0.6	人			
普通作業員	1.8	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　設置 C=1　水圧式パイプサポート H=1　-			B=1　設置段数 1段(掘削深2.0m以下) D=1　- L=1　-		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)　SG1D0033008　単第0 -0018　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.5	人			
特殊作業員	0.5	人			
普通作業員	1.5	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　撤去 C=1　水圧式パイプサポート			B=1　設置段数 1段(掘削深2.0m以下)		

施工単価表

ポンプ運転工　　SG1D0042001　　単第0 -0019　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0020　表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　作業時排水 C=1　ポンプ1台			B=2　発動発電機 D=1　普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施工単価表

工事用水中ポンプ損料　　SGAD0042001　　単第0 -0020　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
工事用水中モータポンプ 普通型(潜水ポンプ) 口径φ50㎜全揚程5m	1	台			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　作業時排水 C=1　普通型(潜水ポンプ) 口径50㎜全揚程5m			B=1　ポンプ1台		

施工単価表

据付・撤去工　　SG1D0042002　　単第0 -0021　表

1　現場　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.08	人			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	現場			

施工単価表

底部工(組立式)(組立0号マンホール)　SG1D0052001　単第0 -0022　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
再生クラッシャラン 40～0mm	0.168	m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.120	m3			単第0-0023　表
モルタル上塗工(マンホール用)	0.550	m2			単第0-0024　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　RC-40 D=0.2　砕石厚(m) F=0.12　インバートコンクリート工使用数量(m3)			C=0.7　砕石面積(m2) E=1　- G=1　無筋・鉄筋構造物		
H=2　バックホウ(クレーン機能付)打設 L=2　一般養生 Q=2　モルタル上塗工			I=3　18-8-25(20)BB P=1　- R=0.55　モルタル上塗工使用数量(m2)		
S=1　高炉					

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0023　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0023　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

モルタル上塗工(マンホール用)　SG1E0044003　単第0 -0024　表

1　m2　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
左官	0.33	人			
普通作業員	0.33	人			
モルタル練 高炉	0.020	m3			単第0-0025　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m2			
A=20　モルタル厚(mm)			B=1　高炉		

施工単価表

モルタル練　　SPK23040155　　単第0 -0025　表

高炉　　1　m3　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　83.71%　材料構成比:　16.29%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　87,605.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	56.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	10.64%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.65%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1　高炉			B=1　-(全ての費用)		

施工単価表

組立0号マンホール　　SG1D0052002　　単第0 -0026　表

０号(内径750㎜),楕円　深さ2m以下　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
組立マンホール設置工【手間のみ】 0号(内径750㎜)または楕円 2m以下	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　０号(内径750㎜),楕円　深さ2m以下 C=1　-			B=1　[規]4箇所以上 D=1　-		

施工単価表

底部工(組立式)(組立1号マンホール)　SG1D0053001　単第0 -0027　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
再生クラッシャラン 40～0mm	0.228	m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.180	m3			単第0-0023　表
モルタル上塗工(マンホール用)	0.840	m2			単第0-0024　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　RC-40 D=0.2　砕石厚(m) F=0.18　インバートコンクリート工使用数量(m3)			C=0.95　砕石面積(m2) E=1　- G=1　無筋・鉄筋構造物		
H=2　バックホウ(クレーン機能付)打設 L=2　一般養生 Q=2　モルタル上塗工			I=3　18-8-25(20)BB P=1　- R=0.84　モルタル上塗工使用数量(m2)		
S=1　高炉					

施工単価表

組立1号マンホール　　SG1D0053002　　単第0 -0028　表

1号(内径900㎜)　深さ3m以下　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
組立マンホール設置工【手間のみ】 1号(内径900㎜) 3m以下	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　1号(内径900㎜)　深さ3m以下 C=1　　-			B=1　　[規]4箇所以上 D=1　　-		

施工単価表

小型マンホール工（塩化ビニル製）　SG1D0057001　単第0 -0029　表

マンホール径300㎜　起点および中間形式　深さ2m以下　本管径150㎜～200㎜　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工(塩化ビニル製)【材工共】 マンホール径300㎜ 深さ2m以下,本管径150㎜および200㎜	1	箇所			
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　起点および中間形式 C=2　[規]5箇所未満 F=1　-			B=1　深さ2m以下　本管径150㎜～200㎜ E=1　- G=2　鋳鉄製防護蓋を設置する場合		

施工単価表

機械掘削工(小型バックホウ)　SG1D0001001　単第0 -0030　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
普通作業員	6.7	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	2.273	日			単第0-0031　表 100/44
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.13m3					

施工単価表

機-18_小型バックホウ運転　SM1802010　単第0 -0031　表

113_標準型 排2　山積0.13m3(平積0.10m3)　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	23.00	L			
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	1.78	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=3　113_標準型 排2 C=1　運転労務数量(人/日) E=1.78　機械損料数量(供用日/日)			B=13　山積0.13m3(平積0.10m3) D=23　燃料消費量(L/日)		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)　SG1D0002002　単第0 -0032　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0031　表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0005　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.13m3			B=6　材料別途		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)　SG1D0002002　単第0 -0033　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.320	m3			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0031　表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0005　表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.13m3 D=126.32　土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			B=2　再生砂		

施工単価表

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)　SG1E0003002　単第0 -0034　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 2t積級	1.50	日			単第0-0010　表
1m3当り(計/10m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=3　山積0.13m3 D=16　8.0以下			C=2　[有]DID区間 E=1　路面状況:良好		

施工単価表

ます設置工（塩化ビニル製）　SG1D0088004　単第0 -0035　表

ます径 200mm　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ます設置工(塩化ビニル製)【材工共】 ます(径200)	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=2　ます径 200mm C=1　-			B=1　[規]5箇所以上 D=1　-		

施工単価表

蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)　SG1D0088005　単第0 -0036　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.016	人			
普通作業員	0.016	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

取付管布設および支管取付工　SG1D0089002　単第0 -0037　表

管径　１５０mm　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０mm C=1　- E=2　取付管長が3m未満			B=1　[規]5箇所以上 D=1　- F=1　-		
G=2　可とう性支管を設置する場合					

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0038　表

管径　１５０mm　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０mm C=1　- E=1　-			B=1　[規]5箇所以上 D=1　- F=1　-		
G=2　可とう性支管を設置する場合					

施工単価表

取付管布設および支管取付工　　SG1D0089002　　単第0 -0039　表

管径　１５０mm　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径150 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　管径　１５０mm C=1　- E=1　-			B=1　[規]5箇所以上 D=1　- F=2　本管の材質がコンクリート製・陶製の場合		
G=2　可とう性支管を設置する場合					

施工単価表

取付管布設および支管取付工　SG1D0089002　単第0 -0040　表

管径　１００mm　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径100	1	箇所			
取付管布設工および支管取付工【材工共】 管径100 可とう性支管設置 加算額	1	箇所			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　管径　１００mm C=1　- E=2　取付管長が3m未満			B=1　[規]5箇所以上 D=1　- F=1　-		
G=2　可とう性支管を設置する場合					

施工単価表

舗装版切断　SPK23040306　単第0 -0041　表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1　m　当り

機械構成比: 6.05%　労務構成比: 55.50%　材料構成比: 38.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　　SPK23040306　　単第0 -0041　表

アスファルト舗装版　　アスファルト舗装版厚15cm以下　　1　m　当り

機械構成比: 6.05%　労務構成比: 55.50%　材料構成比: 38.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕積込(小規模土工)　SPK23040018　単第0 -0042　表

1　m2　当り

機械構成比:　21.98%　労務構成比:　69.33%　材料構成比:　8.69%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　1,587.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　-(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬　SPK23040152　単第0 -0043　表

舗装版破砕　DID区間有り　運搬距離5.0km以下(4.5km超)　1　m3　当り

機械構成比:　19.19%　労務構成比:　71.06%　材料構成比:　9.75%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　4,247.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3　舗装版破砕 C=2　DID区間有り E=1　-(全ての費用)			B=4　機械積込(小規模土工) D=22　運搬距離5.0km以下(4.5km超)		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK23040232　単第0 -0044　表

全仕上り厚100mm 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 4.87%　労務構成比: 15.24%　材料構成比: 79.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,146.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.95%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.54%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.50%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK23040232　単第0 -0044　表

全仕上り厚100mm 1層施工　RC-30　1　m2　当り

機械構成比: 4.87%　労務構成比: 15.24%　材料構成比: 79.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,146.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 30～0mm	78.14%		クラッシャラン 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(mm) D=1　-(全ての費用)			B=3　RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK23040234　単第0 -0045　表

RM-30　全仕上り厚120mm 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 10.05%　労務構成比: 31.45%　材料構成比: 58.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK23040234　単第0 -0045　表

RM-30　全仕上り厚120mm 1層施工　1　m2　当り

機械構成比: 10.05%　労務構成比: 31.45%　材料構成比: 58.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30～0mm	54.88%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5　RM-30 H=1　-(全ての費用)			E=120　全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK23040241　単第0 -0046　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚30mm　1　m2　当り

機械構成比: 0.49%　労務構成比: 45.53%　材料構成比: 53.98%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,272.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.30%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg	0.17%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	22.61%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	53.72%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.21%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK23040241　単第0 -0046　表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)　1層当り平均仕上厚30mm　1　m2　当り

機械構成比:　0.49%　労務構成比:　45.53%　材料構成比:　53.98%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　2,272.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1　平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8　再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1　- I=1　-(全ての費用)			B=30　1層当り平均仕上り厚(mm) E=5　瀝青材料無し H=1　-		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

推進工　　SG1D0404001　　単第0 -0047　表

低耐荷力泥土圧　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	2.0	人			
推進用滑材	123.000	L			8.2*15
機-18_トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	1.0	日			単第0-0048　表
推進工機械器具損料(1)	1	日			単第0-0049　表
推進工機械器具損料(2)	1	日			単第0-0050　表
諸雑費	20	%			#09
1m当り(計/推進日進量)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　土質(N値) N≦15 C=201　【F】滑材(L) E=101　【F】推進器具類損料(固定部)(式)			B=1　呼び径 200mm D=100　【F】推進機等損料(日) F=102　【F】推進器具類損料(変動部)(m)		
G=31.25　1推進区間の推進延長(m)					

施工単価表

機-18_トラック運転　SM1803020　単第0 -0048　表

021_クレーン装置付　ベーストラック4t級 吊能力2.9t　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	31.00	L			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1.20	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=2　021_クレーン装置付 C=1　運転労務数量(人/日) E=1.2　機械損料数量(供用日/日)			B=14　ベーストラック4t級 吊能力2.9t D=31　燃料消費量(L/日)		

施工単価表

推進工機械器具損料(1)　　SG1E0404001　　単第0 -0049　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
推進機械損料 推進機	1	日			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=100　　推進機等損料【登録単価CODE】(日)					

施工単価表

推進工機械器具損料(2)　　SG1E0404002　　単第0 -0050　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
推進器具類（固定部）損料	1	m			
推進器具類（変動部）損料	31.250	m			
1日当り					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　土質(N値) N≦15 C=101　推進器具類損料(固定部)【登C】(式) E=31.25　1推進区間の推進延長(m)			B=1　呼び径 200mm D=102　推進器具類損料(変動部)【登C】(m)		

施工単価表

スクリューコンベヤ類撤去工　SG1D0404002　単第0 -0051　表

低耐荷力泥土圧　呼び径 200～450mm　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	2.0	人			
機-18_トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	1.0	日			単第0-0048　表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/日当りScコンベヤ類撤去量)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

添加材注入工　　SG1D0404003　　単第0 -0052　表

低耐荷力泥土圧　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
推進用添加材	0.050	kg			
添加材注入機械器具損料 呼び径 200mm 土質(N値) N≦15	1	m			単第0-0053　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　添加材(各種) C=0.05　添加材数量(kg) E=1　呼び径 200mm			B=200　添加材【登録単価CODE】(kg) D=1　土質(N値) N≦15		

施工単価表

添加材注入機械器具損料　SG1E0404003　単第0 -0053　表

呼び径 200mm　土質(N値) N≦15　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
グラウトポンプ 横型単筒 吐出量30～70L/min	0.122	日			
グラウトミキサ 並列2槽式 撹拌容量200L×2槽	0.122	日			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=1　土質(N値) N≦15			B=1　呼び径	200mm	

施工単価表

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)　SG1E0003002　単第0 -0054　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 2t積級	1.50	日			単第0-0010　表
1m3当り(計/10m3)					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　山積0.28m3 C=2　[有]DID区間 E=1　路面状況:良好			B=2　2t積級 D=18　9.5以下		

施工単価表

硬質塩化ビニル管布設工　SG1D0006001　単第0 -0055　表

呼び径 200mm　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管設置【材工共】 管径200mm	1	m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　呼び径 200mm D=1　-			B=2　[規]20m未満		

施工単価表

坑口工　　SG1D0098008　　単第0 -0056　表

低耐荷力泥土圧推進　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.2	人			
溶接工	0.2	人			
普通作業員	0.2	人			
止水器 φ200	1	組			
鋼材溶接工	1.9	m			単第0-0057　表
鋼材切断工	3.8	m			単第0-0058　表
機-18_トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.2	日			単第0-0048　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　呼び径 200mm C=300　【F】電力料(kWh)			B=112　【F】止水器(組)		

施工単価表

鋼材溶接工　　SG1E0098001　　単第0 -0057　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.010	人			
溶接工	0.076	人			
普通作業員	0.021	人			
電力料	2.7	kWh			
被覆アーク溶接棒 高張力鋼用(JISZ3211)E4916 棒径5.0mm	0.4	kg			
電気溶接機 交流アーク式(手動・電撃防止器内蔵型) 定格電流250A	0.076	日			
諸雑費	30	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=300　電力料【登録単価CODE】(kWh)					

施工単価表

鋼材切断工　　SG1E0098002　　単第0 -0058　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.007	人			
溶接工	0.053	人			
普通作業員	0.020	人			
酸素 圧縮,純度99.6%以上 ボンベ	0.163	m3			
溶解アセチレン	0.028	kg			
諸雑費	30	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

鏡切り工　　SG1D0100010　　単第0 -0059　表

低耐荷力泥土圧推進　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
鏡切り工	1.6	m			単第0-0060　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　呼び径 200mm					

施工単価表

鏡切り工　　SG1E0100001　　単第0 -0060　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.019	人			
溶接工	0.038	人			
普通作業員	0.019	人			
諸雑費	10	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=6　小型立坑(鋼製ケーシング)					

施工単価表

推進設備工　　SG1D0101022　　単第0 -0061　表

低耐荷力泥土圧　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.0	人			
特殊作業員	4.0	人			
普通作業員	5.0	人			
電工	1.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	3.0	日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

先導体据付撤去工　　SG1D0101024　　単第0 -0062　表

低耐荷力泥土圧　　1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	2.0	人			
機-18_トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	1.0	日			単第0-0048　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

ポンプ運転工　　SG1D0042001　　単第0 -0063　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.07	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0064　表
諸雑費	4	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=2　常時排水 C=1　ポンプ1台			B=1　商用電源 D=1　普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施工単価表

工事用水中ポンプ損料　　SGAD0042001　　単第0 -0064　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
工事用水中モータポンプ 普通型(潜水ポンプ) 口径φ50㎜全揚程5m	1	台			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=2　常時排水 C=1　普通型(潜水ポンプ) 口径50㎜全揚程5m			B=1　ポンプ1台		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0065　表

M6-59-1上流側　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.072	人			
特殊作業員	0.215	人			
普通作業員	0.143	人			
土質安定注入薬剤 溶液型無機瞬結ﾀｲﾌﾟ	450.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.143	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.143	日			
削孔消耗材料費	2.600	m			単第0-0066　表
注入消耗材料費	0.450	kL			単第0-0067　表 450/1000
諸雑費	19	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　単相方式 2セット C=2.6　砂質土の削孔長(m) E=0.9　総注入量(kL)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=2　注入本数(本)		
G=1.1　土被り長(m) I=1　-			H=10　【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0065　表

M6-59-1上流側　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

削孔消耗材料費　　SG1L0039017　　単第0 -0066　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
二重管ボーリングロッド 長3.0m	0.03	m			
メタルクラウン シングル,径41mm	0.04	個			
グラウトモニタ 単相用,径40.5mm	0.003	個			
その他雑品	23	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　砂質土			B=1　単相		

施工単価表

注入消耗材料費　　SG1L0039018　　単第0 -0067　表

1　kL　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
グラウトモニタ 単相用,径40.5㎜	0.02	個			
注入ホース類 単相用,4.9MPa,L=50m×2本,径12㎜	0.005	組			
サクションホース 単相用,径38㎜,長3.0m×2本	0.003	組			
その他雑品	42	%			#06
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	kL			
A=1　　単相					

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0068　表

M6-59下流側　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.082	人			
特殊作業員	0.245	人			
普通作業員	0.164	人			
土質安定注入薬剤 溶液型無機瞬結ﾀｲﾌﾟ	600.000	L			
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.164	日			
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.164	日			
削孔消耗材料費	2.500	m			単第0-0066　表
注入消耗材料費	0.600	kL			単第0-0067　表 600/1000
諸雑費	19	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	本			
A=1　単相方式 2セット C=2.5　砂質土の削孔長(m) E=1.8　総注入量(kL)			B=0　礫質土の削孔長(m) D=0　粘性土の削孔長(m) F=3　注入本数(本)		
G=1　土被り長(m) I=1　-			H=10　【F】注入材料各種(L)		

施工単価表

薬液注入工　　SG1D0039001　　単第0 -0068　表

M6-59下流側　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

注入設備据付・解体工(車上)　SG1D0039004　単第0 -0069　表

1　現場　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.6	人			
普通作業員	3.7	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	14.5	時間			単第0-0070　表
トラック 普通 4～4.5t積	3.600	日			2*1.8 供用日の割増率α
諸雑費	1	式			
トラック損料(注入時)	0.748	日			単第0-0071　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	現場			
A=2.7　総注入量(kL) C=13　1日当り施工本数(本)			B=0.5　1本当り注入量(kL/本) D=1.8　供用日の割増率α		

施工単価表

トラック運転　SM0103020　単第0 -0070　表

021_クレーン装置付　ベーストラック4t級 吊能力2.9t　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.17	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.30	L			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=2　021_クレーン装置付 C=0　運転労務数量(人/時間) E=0　機械損料数量			B=14　ベーストラック4t級 吊能力2.9t D=0　燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

トラック損料(注入時)　SG1E0039001　単第0 -0071　表

1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1	日			
トラック 普通型 4～4.5t積	1	日			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0072　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.45%　労務構成比: 36.14%　材料構成比: 59.41%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 28,823.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	4.20%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.59%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	8.51%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.11%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	57.20%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第0 -0072　表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.45%　労務構成比: 36.14%　材料構成比: 59.41%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 28,823.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=1 養生無し K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

圧入掘削積込み工　　SG1D0602001　　単第0 -0073　表

呼び径 2,000mm　　砂質土　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.138	人			
特殊作業員	0.138	人			
普通作業員	0.277	人			
機-01_圧入機運転 回転圧入機 呼び径 2,000mm	0.9	時間			単第0-0074　表
機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転 061_油圧クラムシェル テレスコピック バケット容量(平積0.4m3)	0.474	時間			単第0-0075　表 0.9/1.9
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.138	日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			
A=2　砂質土 C=3　呼び径 2,000mm E=605　【F】圧入機損料(時間)			B=3　適用範囲 N≦30 D=2　回転圧入機 F=13　圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

機-01_圧入機運転　　SM01G0001　　単第0 -0074　表

回転圧入機　　呼び径 2,000mm　　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.15	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	13.0	L			
圧入機損料 φ2000	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=2　回転圧入機 C=605　圧入機損料【登録単価CODE】(時間) E=13　燃料消費量(L/時間)			B=3　呼び径 2,000mm D=0.15　運転労務数量(人/時間) F=1　機械損料数量(時間)		

施工単価表

機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転　SM0102040　単第0 -0075　表

061_油圧クラムシェル テレスコピック　バケット容量(平積0.4m3)　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.16	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.00	L			
ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=6　061_油圧クラムシェル テレスコピック C=0.16　運転労務数量(人/時間) E=1　機械損料数量			B=5　バケット容量(平積0.4m3) D=15　燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

ケーシング溶接工　　SG1D0602002　　単第0 -0076　表

呼び径 2,000mm　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ケーシング溶接工	6.3	m			単第0-0077　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　　呼び径 2,000mm					

施工単価表

ケーシング溶接工　　SG1E0602001　　単第0 -0077　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.15	人			
溶接工	0.30	人			
諸雑費	22	%			#09
1m当り					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

ケーシング撤去工　　SG1D0602004　　単第0 -0078　表

呼び径 2,000mm　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.07	人			
特殊作業員	0.07	人			
普通作業員	0.07	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.53	時間			単第0-0079　表
ケーシング切断工	11.883	m			単第0-0080　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　呼び径 2,000mm			B=1.4　ケーシング撤去長(m)		

施工単価表

トラック運転　　SM0103020　　単第0 -0079　表

021_クレーン装置付　　ベーストラック4t級 吊能力2.9t　　1　時間　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.17	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.30	L			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1.00	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	時間			
A=2　021_クレーン装置付 C=0.17　運転労務数量(人/時間) E=1　機械損料数量			B=14　ベーストラック4t級 吊能力2.9t D=5.3　燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

ケーシング切断工　　SG1E0602003　　単第0 -0080　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.14	人			
溶接工	0.14	人			
普通作業員	0.14	人			
諸雑費	9	%			#09
1m当り					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

底盤コンクリート打設工　　SG1D0603001　　単第0 -0081　表

1　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.26	人			
特殊作業員	0.26	人			
普通作業員	0.52	人			
コンクリート 24N-12-20	10.4	m3			
諸雑費	2	%			#09
1m3当り					
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　地下水位以下等の場合 C=1　-			B=500　水中コンクリート【登C】(m3)		

施工単価表

機械設置撤去工　　SG1D0604001　　単第0 -0082　表

呼び径 2,000㎜　　1　回　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.17	人			
特殊作業員	0.17	人			
普通作業員	0.34	人			
機-01_圧入機運転 回転圧入機 呼び径 2,000㎜	1.4	時間			単第0-0074　表
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17	日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	回			
A=3　呼び径 2,000㎜ C=605　圧入機損料【登録単価CODE】(時間)			B=2　回転圧入機 D=13　圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施工単価表

うわ水排水工　　SG1D0607001　　単第0 -0083　表

1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.12	人			
普通作業員	0.12	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.12	日			
諸雑費	7	%			#09
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

スライム処理工　　SG1D0608001　　単第0 -0084　表

1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.17	人			
特殊作業員	0.17	人			
普通作業員	0.17	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			

施工単価表

汚泥吸排車運搬　　SHD10039　　単第0 -0085　表

100　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
機-19_汚泥吸排車運転 積載質量8.0t 吸入管径75mm	6.500	日			単第0-0086　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　合計　＊＊＊	100	m3			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m3			
A=2　DID区間:有り			B=10　運搬距離 60.0km以下		

施工単価表

機-19_汚泥吸排車運転　　SHD90003　　単第0 -0086　表

積載質量8.0t 吸入管径75mm　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.20	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	96.00	L			
汚泥吸排車 トラック架装型 積載質量8.0t吸入管径φ75mm	1.44	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			
A=1　積載質量8.0t 吸入管径75mm C=96　燃料消費量(L/日)			B=1.2　運転労務数量(人/日) D=1.44　機械損料数量(供用日/日)		

施工単価表

円形覆工板設置工　　SG1D0609001　　単第0 -0087　表

呼び径 2,000mm　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.04	人			
特殊作業員	0.04	人			
普通作業員	0.08	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.30	時間			単第0-0079　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　　呼び径 2,000mm					

施工単価表

円形覆工板撤去工　　SG1D0609002　　単第0 -0088　表

呼び径 2,000mm　　1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.04	人			
普通作業員	0.04	人			
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.29	時間			単第0-0079　表
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=3　　呼び径 2,000mm					

施工単価表

底部工(組立式)(組立1号マンホール)　SG1D0053001　単第0 -0089　表

1　箇所　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.180	m3			単第0-0023　表
モルタル上塗工(マンホール用)	0.840	m2			単第0-0024　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=4　材料別途 F=0.18　インバートコンクリート工使用数量(m3) H=2　バックホウ(クレーン機能付)打設			E=1　- G=1　無筋・鉄筋構造物 I=3　18-8-25(20)BB		
L=2　一般養生 Q=2　モルタル上塗工 S=1　高炉			P=1　- R=0.84　モルタル上塗工使用数量(m2)		

施工単価表

内副管取付工　　SG1D0051002　　単第0 -0090　表

1　　箇所　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.15	人			
特殊作業員	0.15	人			
普通作業員	0.15	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	箇所			
A=1　　段差 1.0m未満					

施工単価表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬　S1000007　単第0 -0091　表

運搬距離 2km　製品長 12m以内　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 2km 製品長 12m以内 運搬質量 3.7t	1.000	式			単第0-0092　表
往復					
積込み,取卸しに要する費用	1.000	式			単第0-0093　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=2　運搬距離(km) C=1　- E=3.7　運搬質量(t)			B=1　12m以内 D=1　- F=1　-		
H=1　- L=1　基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			J=1　-		

施工単価表

基本運賃　S1000009　単第0 -0092　表

運搬距離 2km　製品長 12m以内 運搬質量 3.7t　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	式			※直接経費の対象外
t当り基本運賃	3.700	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=1　基本運賃 C=1　12m以内			B=2　運搬距離(km) D=3.7　運搬質量(t)		

施工単価表

積込み,取卸しに要する費用　　S1000009　　単第0 -0093　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積込み費（基地）	3.700	t			
仮設材取卸し費（現場）	3.700	t			
仮設材積込み費（現場）	3.700	t			
仮設材取卸し費（基地）	3.700	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=5　積込み,取卸しに要する費用 K=1　基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			D=3.7　運搬質量(t)		

施工単価表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬　S1000007　単第0 -0094　表

運搬距離 2km　製品長 12m以内　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 2km 製品長 12m以内 運搬質量 1.2t	1.000	式			単第0-0095　表
往復					
積込み,取卸しに要する費用	1.000	式			単第0-0096　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=2　運搬距離(km) C=1　- E=1.2　運搬質量(t)			B=1　12m以内 D=1　- F=1　-		
H=1　- L=1　基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			J=1　-		

施工単価表

基本運賃　S1000009　単第0 -0095　表

運搬距離 2km　製品長 12m以内 運搬質量 1.2t　1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	式			※直接経費の対象外
t当り基本運賃	1.200	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=1　基本運賃 C=1　12m以内			B=2　運搬距離(km) D=1.2　運搬質量(t)		

施工単価表

積込み,取卸しに要する費用　　S1000009　　単第0 -0096　表

1　式　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積込み費（基地）	1.200	t			
仮設材取卸し費（現場）	1.200	t			
仮設材積込み費（現場）	1.200	t			
仮設材取卸し費（基地）	1.200	t			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	式			
A=5　積込み,取卸しに要する費用 K=1　基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			D=1.2　運搬質量(t)		

施工単価表

管路調査工　　V0100　　単第0 -0097　表

洗浄・カメラ調査・報告書含む　　1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
本管ＴＶカメラ調査工	1.0	m			単第0-0098　表
管きょ内洗浄工	1.0	m			単第0-0100　表
報告書作成工	1.0	m			単第0-0103　表
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

本管ＴＶカメラ調査工　　V0110　　単第0 -0098　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量技師（外業） 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補（外業） 管路調査助手	1.0	人			
普通作業員 管路調査作業員	1.0	人			
ＴＶカメラ搭載車運転工 95.5kw 2t車	1.0	日			単第0-0099　表
諸雑費	1	式			
1m当り		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

ＴＶカメラ搭載車運転工　V0120　単第0 -0099　表

95.5kw 2t車　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	36.6	L			
運転手(一般)	1.0	人			
ＴＶカメラ搭載車損料 95.5kw 2t車	6.0	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

管きょ内洗浄工　　V0210　　単第0 -0100　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役 清掃技師	1.0	人			
特殊作業員 清掃作業員	1.0	人			
高圧洗浄車運転工 147kw 4t車	1.0	日			単第0-0101　表
給水車運転工 132kw 4t車	1.0	日			単第0-0102　表
諸雑費	1	式			
1m当り		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

施工単価表

高圧洗浄車運転工　　V0220　　単第0 -0101　表

147kw 4t車　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 スタンド渡し,スタンド給油	39.0	L			
運転手(特殊)	1.0	人			
高圧洗浄車損料 147kw 4t車	6.0	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

給水車運転工　　V0230　　単第0 -0102　表

132kw 4t車　　1　日　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 スタンド渡し,スタンド給油	39.0	L			
運転手(一般)	1.0	人			
給水車損料 132kw 4t車	6.0	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	日			

施工単価表

報告書作成工　　V0310　　単第0 -0103　表

1　m　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師（外業） 管理技師	1.0	人			
測量技師（外業） 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補（外業） 管路調査助手	1.0	人			
ＤＶＤ	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		m			
＊＊＊　単位当たり　＊＊＊	1	m			

塩 ビ 管 管 布 設 工 集 計 表 No.1

（　　）工区　単

名　称	形　状　寸　法	数　量　内　訳　書										合計	単位	設計数量
		No.1	№2											
		φ200	φ150											
管路土工	管路掘削　人力		41.9									41.9	m3	42
	BH 0.13m3												m3	
	BH 0.28m3	358.8										358.8	m3	360
	BH 0.45m3												m3	
	管路埋戻 (発生土)　人力		30.6									30.6	m3	31
	BH 0.13m3												m3	
	BH 0.28m3	261.1										261.1	m3	260
	BH 0.45m3												m3	
	管路埋戻(砂)　人力		8.0									8.0	m3	8
	BH 0.13m3												m3	
	BH 0.28m3	71.9										71.9	m3	72
	BH 0.45m3												m3	
	発生土処理　BH 0.28m3 2t車	68.7	7.9									76.6	m3	77
管基礎工	砂基礎 （φ200）　人力												m3	
	BH 0.28m3	25.8										25.8	m3	26
	BH 0.45m3												m3	
	砂基礎延長（φ200）	257.82										257.82	m	257.8
	砂基礎 （φ150）　人力		3.3									3.3	m3	3
	BH 0.13m3												m3	
	BH 0.45m3												m3	
	砂基礎延長(φ150)		58.40									58.40	m	58.4
管布設工	路線延長（φ200）	266.00										266.00	m	266.0
	管体延長（φ200）	259.22										259.22	m	259.2
	ｺﾞﾑ輪受け口片受直管　φ200mm×4.00m	244.00										244.00	m	244.0
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ200mm×4.00m	15.22										15.22	m	15.2
	可とう継手　φ200mm	16										16	個	16
	路線延長（φ150）		59.60									59.60	m	59.6
	管体延長（φ150）		58.40									58.40	m	58.4
	ｺﾞﾑ輪受け口片受直管　φ150mm×4.00m		56.00									56.00	m	56.0
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ150mm×4.00m		2.40									2.40	m	2.4
	可とう継手　φ150mm		2									2	個	2

塩ビ管管布設工 No.1

（　　）工区　単

管径 φ＝	200	mm					
現況表層厚＝	0.05	m	道路幅員＝	2.80	m	復旧表層厚＝	0.03 m
現況路盤厚＝	0.20	m （上下路盤）	掘削幅＝	1.00	m	復旧路盤厚＝	0.22 m

路線名	人孔番号	人孔間延長	人孔延長	掘削深	※掘削工の選定は、市指針参照。掘削土量 人力	B H 0.13m3	B H 0.28m3	B H 0.45m3	管延長	ゴム輪受口片受直管(SRA)	プレンエ直管(PE)	マンホール継手可	副管継手	備考
		m	m	m	m3	m3	m3	m3	m	m	m	個		
5165-1	M6-59 M6-60	(3.40) 4.40	0.45 0.37	1.39 1.44			4.7		(3.03) 3.58		3.58	2		ｹｰｼﾝｸﾞ L=1.00m
5165-1	M6-60 M6-61	11.20	0.37 0.37	1.32 1.37			14.8		10.46	8.00	2.46	2		
S5163-2	M6-59-1 M6-59-3	(29.25) 30.00	0.45 0.15	1.37 1.42			40.1		(29.10) 29.40	28.00	1.40	1		ｹｰｼﾝｸﾞ L=0.75m
5165	M6-59 M6-62	(2.20) 3.20	0.45 0.37	1.39 1.44			3.1		(1.83) 2.38		2.38	2		ｹｰｼﾝｸﾞ L=1.00m
5165	M6-62 M6-63	38.00	0.37 0.37	1.32 1.37			50.2		37.26	36.00	1.26	2		
5153-3	M6-69 M6-70	25.00	0.15 0.45	1.45 1.50			36.3		24.40	24.00	0.40	1		
5153-2	M6-70 M6-71	66.20	0.45 0.45	1.38 1.43			91.4		65.30	64.00	1.30	2		
5152	M6-71 M6-72	51.00	0.45 0.37	1.36 1.41			69.4		50.18	48.00	2.18	2		
5152	M6-72 M6-72-1	37.00	0.37 0.37	1.32 1.37			48.8		36.26	36.00	0.26	2		
	計	(263.25) 266.00					358.8		(257.82) 259.22	244.00	15.22	16		

本管	プレーンエンド直管 ＝		15.22
	ゴム輪受け口片受直管 244.00 ÷ 4.00m/本 ＝	61 本	244.00

土工	掘削	人力掘削工	人力			m3	合計	0° 自在曲管 個 5° 5/8自在曲管 個
		機械掘削工	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3			m3		
		機械掘削工	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.28m3			m3 358.8		
		機械掘削工	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.45m3			m3	m3 358.8	
	埋戻	発生土	V ＝ 358.8 － (71.9＋25.8)				m3 261.1	
		砂埋戻し	V ＝ (0.279×257.82) ＋ (0.169×0.00)				m3 71.9	直L= 257.82 m A= 0.279 m2 斜L= m A= 0.169 m2
		砂基礎工	V ＝ (0.100×257.82) ＋ (0.061×0.00)				m3 25.8	A= 0.100 m2 A= 0.061 m2
	残土						m3	管廻り埋戻高＝ 0.416 m
			V ＝ 358.8 － (261.1÷0.9)				68.7	管外径＝ 0.216 m 砂埋戻し高さ＝ 0.316 m 砂基礎高さ＝ 0.100 m

三原市

塩ビ管管布設工 No.2

（　　）工区　単

管径 φ＝ 150 mm
現況表層厚＝ m　　道路幅員＝ 1.80 m　　復旧表層厚＝ m
現況路盤厚＝ 0.10 m　（上下路盤）　掘削幅＝ 0.55 m　　復旧路盤厚＝ 0.10 m

路線名	人孔番号	人孔間延長	人孔延長	掘削深	※掘削工の選定は、市指針参照。掘削土量 人力	B H 0.13m3	B H 0.28m3	B H 0.45m3	管延長	ゴム片受口管 (SRA)	プンレード直ンエ管 (P E)	マ可ンとホう継ル手	副管継手	備考
		m	m	m	m3	m3	m3	m3	m	m	m	個		
5153-1S	M6-71	30.30	0.45	1.07	21.3				29.70	28.00	1.70	1		
	M6-76		0.15	1.07										
5153-4	M6-70	29.30	0.45	1.07	20.6				28.70	28.00	0.70	1		
	M6-75		0.15	1.07										
	計	59.60			41.9				58.40	56.00	2.40	2		

本管						
プレーンエンド直管 ＝						2.40
ゴム輪受け口片受直管	56.00 ÷ 4.00m/本 ＝			14 本		56.00

土工								
掘削	人力掘削工	人力			m3 41.9	合計	0° 自在曲管 個 5° 5/8自在曲管 個	
	機械掘削工	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3			m3			
	機械掘削工	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.28m3			m3			
	機械掘削工	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.45m3			m3	m3 41.9		
埋戻	発生土	V ＝ 41.9 － (8.0＋3.3)				m3 30.6		
	砂埋戻し	V ＝ (0.124×0.00) ＋ (0.137×58.40)				m3 8.0	直L= m A= 0.124 m2 斜L= 58.40 m A= 0.137 m2	
	砂基礎工	V ＝ (0.055×0.00) ＋ (0.056×58.40)				m3 3.3	A= 0.055 m2 A= 0.056 m2	
残土						m3	管廻り埋戻高＝ 0.365 m	
		V ＝ 41.9 － (30.6÷0.9)				7.9	管外径＝ 0.165 m 砂埋戻し高さ＝ 0.265 m 砂基礎高さ＝ 0.100 m	

三　原　市

塩 ビ 管 布 設 土 留 め 工 集 計 表

（　　）工区　単

名　称	形　状　寸　法	数　量　内　訳　書										合計	単位	設計数量
		No.1	No.2											
		φ200	φ150											
土留め工	軽量鋼矢板 建込工　　L=1.50m												m	
	〃　　L=2.00m	263.25										263.25	m	263.3
	〃　　L=2.50m												m	
	〃　　L=3.00m												m	
	〃　　L=3.50m												m	
	〃　　L=4.00m												m	
	軽量鋼矢板 打込工　　L=1.50m												m	
	〃　　L=2.50m												m	
	〃　　L=3.00m												m	
	〃　　L=3.50m												m	
	〃　　L=4.00m												m	
支保工	1段支保工	263.25										263.25	m	263.3
	2段支保工												m	
	3段支保工												m	

塩ビ管管布設土留め工 No.1

（　　）工区　単

路線名	人孔番号	人孔間延長	軽量鋼矢板建込工（W=250mm）						軽量鋼矢板打込工（W=333mm）					
			L＝1.50	L＝2.00	L＝2.50	L＝3.00	L＝3.50	L＝4.00	L＝1.50	L＝2.00	L＝2.50	L＝3.00	L＝3.50	L＝4.00
		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
5165-1	M6-59 M6-60	(3.40) 4.40		3.40										
5165-1	M6-60 M6-61	11.20		11.20										
S5163-2	M6-59-1 M6-59-3	(29.25) 30.00		29.25										
5165	M6-59 M6-62	(2.20) 3.20		2.20										
5165	M6-62 M6-63	38.00		38.00										
5153-3	M6-69 M6-70	25.00		25.00										
5153-2	M6-70 M6-71	66.20		66.20										
5152	M6-71 M6-72	51.00		51.00										
5152	M6-72 M6-72-1	37.00		37.00										
	計	(263.25) 266.00		263.25										

支　保　工

1 段 支 保 工 ＝　263.25 m

2 段 支 保 工 ＝　　m

3 段 支 保 工 ＝　　m

三　原　市

組 立 1 号 マ ン ホ ー ル 工 集 計 表

（　　）工区　単

名　称	形 状 寸 法	数 量 内 訳 書					合計	単位	設計数量
		No.1							
鉄蓋(一般)	内径600mm　H＝110mm　受枠共	2					2	組	2
鉄蓋(転落防止)	内径600mm　H＝110mm　受枠共							組	
受枠変形防止調整金具		2					2	個	2
調整リング	H＝ 50mm							個	
	H＝100mm	3					3	個	3
	H＝150mm							個	
床版斜壁	H＝150mm							個	
斜　壁	H＝300mm	2					2	個	2
	H＝450mm							個	
	H＝600mm							個	
直　壁	H＝300mm							個	
	H＝600mm							個	
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm							個	
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm							個	
躯　体	H＝600mm							個	
	H＝900mm	2					2	個	2
	H＝1200mm							個	
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm							個	
底　版	H＝130mm	2					2	個	2
削　孔	VU100mm							箇所	
	VU150mm	2					2	箇所	2
	VU200mm	2					2	箇所	2
	VP200mm							箇所	
ブロック据付	H＝3.0m以下	2					2	箇所	2
	H＝3.0m～4.0m以下							箇所	
	H＝4.0m～5.0m以下							箇所	
ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.18m3/箇所	2					2	箇所	2
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.84m2/箇所	2					2	箇所	2
砕石基礎	0.95m2/箇所	2					2	箇所	2
調整ﾓﾙﾀﾙ高さ		102					102	mm	102
調整ﾓﾙﾀﾙ(無収縮)	0.464kg/mm(無収縮ﾓﾙﾀﾙ)	47.3					47.3	kg	47
型枠工	4.459m2/m（合板円形）							m2	
嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ								m3	

組 立 0 号 マ ン ホ ー ル 工 集 計 表

（　　）工区　単

名　称	形 状 寸 法	数 量 内 訳 書					合計	単位	設計数量
		No.1							
鉄蓋(一般)	内径600mm　H＝110mm　受枠共	6					6	組	6
鉄蓋(転落防止)	内径600mm　H＝110mm　受枠共							組	
受枠変形防止調整金具		6					6	個	6
調整リング	H＝ 50mm							個	
	H＝100mm							個	
	H＝150mm	6					6	個	6
床版斜壁	H＝150mm							個	
斜　壁	H＝300mm	3					3	個	3
	H＝450mm	3					3	個	3
	H＝600mm							個	
直　壁	H＝300mm							個	
	H＝600mm							個	
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm							個	
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm							個	
躯　体	H＝600mm	3					3	個	3
	H＝900mm	3					3	個	3
	H＝1200mm							個	
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm							個	
底　版	H＝130mm	6					6	個	6
削　孔	VU100mm							箇所	
	VU150mm							箇所	
	VU200mm	3					3	箇所	3
ブロック据付	H＝2.0m以下	6					6	箇所	6
	H＝2.0m～3.0m以下							箇所	
	H＝3.0m～4.0m以下							箇所	
ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.12m3/箇所	6					6	箇所	6
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.55m2/箇所	6					6	箇所	6
砕石基礎	0.70m2/箇所	6					6	箇所	6
調整ﾓﾙﾀﾙ高さ		319					319	mm	319
調整ﾓﾙﾀﾙ(無収縮)	0.464kg/mm(無収縮ﾓﾙﾀﾙ)	148.0					148.0	kg	148
型枠工	4.459m2/m（合板円形）							m2	

組立1号マンホール設置工 No.1

（　　）工区　単

路線名	人孔番号	人孔深	流出管 管種	流出管 管径	流出管 管底高	流入管 管種	流入管 管径	流入管 管底高	流入管 適用	副管 管径	副管 段差	鉄蓋 一般	鉄蓋 転落防止	受枠変形防止金具	調整高	調整ﾘﾝｸﾞ 600 50	調整ﾘﾝｸﾞ 600 100	調整ﾘﾝｸﾞ 600 150	斜壁ﾌﾞﾛｯｸ 600/900 300	斜壁ﾌﾞﾛｯｸ 600/900 450	斜壁ﾌﾞﾛｯｸ 600/900 600	斜版 150	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 300	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 600	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 900	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1200	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1500	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1800	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 600	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 900	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1200	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1500	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ900 1800	底版	C°嵩上げ
				mm	m		mm	m		mm	m	組	組	個	H	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	m3
5153-3	M6-70	1.386	VU	200	-0.826	VU VU	200 150	-0.785 -0.555	○ ○			1		1	46		2		1											1				1	
5153-2	M6-71	1.296	VU	200	-0.586	VU VU	200 150	-0.566 -0.300	○ ○			1		1	56		1		1											1				1	
計							削孔	VU100 VU150 VU200	 2 2	箇所 箇所 箇所		2		2	102		3		2											2				2	

ﾌﾞﾛｯｸ据付												
	3.0m以下	2	箇所		VP200		箇所			1箇所当り	ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.18 m3
	3.0～4.0m以下		箇所		副管	100	平均高			箇所	ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.84 m2
	4.0～5.0m以下		箇所		副管	150	平均高			箇所	砕石基礎	0.95 m2

三　原　市

組 立 0 号 マ ン ホ ー ル 設 置 工 No.1

（　　）工区　単

路線名	人孔番号	人孔深	流出管 管種	流出管 管径	流出管 管底高	流入管 管種	流入管 管径	流入管 管底高	流入管 適用	副管 管径	副管 段差	鉄蓋 一般	鉄蓋 転落防止	受枠変形防止金具	調整高	調整ﾘﾝｸﾞ 600 50	調整ﾘﾝｸﾞ 600 100	調整ﾘﾝｸﾞ 600 150	斜壁ﾌﾞﾛｯｸ 600/750 300	斜壁ﾌﾞﾛｯｸ 600/750 450	斜壁ﾌﾞﾛｯｸ 600/750 600	版斜 150	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ750 300	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ750 600	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ750 900	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ750 1200	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ750 1500	直壁ﾌﾞﾛｯｸ φ750 1800	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ750 600	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ750 900	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ750 1200	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ750 1500	躯体ﾌﾞﾛｯｸ φ750 1800	底版
				mm	m		mm	m		mm	m	組	組	個	H	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
5165-1	M6-60	1.334	VU	200	-0.984	VU	200	-0.964	○			1		1	44			1	1										1				1
5165-1	M6-61	1.208	VU	200	-0.908							1		1	68			1		1								1					1
5165	M6-62	1.318	VU	200	-1.008	VU	200	-0.988	○			1		1	28			1	1										1				1
5165	M6-63	1.208	VU	200	-0.798							1		1	68			1		1								1					1
5152	M6-72	1.333	VU	200	-0.413	VU	200	-0.393	○			1		1	43			1	1										1				1
5152	M6-72-	1.208	VU	200	-0.208							1		1	68			1		1								1					1
計							削孔	VU100		箇所		6		6	319			6	3	3									3	3				6
								VU150		箇所																							
								VU200	3	箇所																							

ﾌﾞﾛｯｸ据付			
	2.0m以下	6	箇所
	2.0～3.0m以下		箇所
	3.0～4.0m以下		箇所

副管 150 平均高　箇所　1箇所当り

ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.12	m3
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.55	m2
砕石基礎	0.70	m2

三　原　市

塩ビ製小型マンホール工集計表（本管φ200）

（　　）工区　単

名称	形状寸法	数量内訳書 No.1					合計	単位	設計数量
鋳鉄製防護蓋	φ428mm	1					1	組	1
台座(沈下防止板)	φ620mm	1					1	組	1
塩ビ製内蓋	φ300mm	1					1	個	1
ドロップ用	９０°曲管 φ200mm							個	
	段差調整管 φ200mm×4.00m							m	
		(0.00＋0.00＋0.00＋0.00＋0.00)/4						本	
立管	ドロップ φ300mm×4.00m							m	
	一般 φ300mm×4.00m	0.80					0.80	m	0.8
		(0.00＋0.80＋0.00＋0.00＋0.00)/4					1	本	1
塩ビ管	くら型マンホール継手 φ150mm							個	
	〃 φ200mm							個	
	異形ソケット φ200-150mm							個	
塩ビ製小型マンホール(本管φ200)	マルチ φ300mm H=1.00m							個	
	ドロップ φ300mm							個	
	９０° φ300mm	1					1	個	1
	７５° φ300mm							個	
	６０° φ300mm							個	
	４５° φ300mm							個	
	３０° φ300mm							個	
	１５° φ300mm							個	
	ＳＴ φ300mm							個	
	ＫＴ φ300mm							個	
削孔	VU100mm							箇所	
	VU150mm							箇所	
	VU200mm							箇所	

塩ビ製小型マンホール工集計表（本管φ150）

（　　）工区　単

名称	形状寸法	数量内訳書 No.1	No.2				合計	単位	設計数量
鋳鉄製防護蓋	φ428mm	2					2	組	2
台座(沈下防止板)	φ620mm	2					2	組	2
塩ビ製内蓋	φ300mm	2					2	個	2
ドロップ用	９０°曲管 φ150mm							個	
	段差調整管 φ150mm×4.00m							m	
		(0.00＋0.00＋0.00＋0.00＋0.00)/4						本	
立管	ドロップ φ300mm×4.00m							m	
	一般 φ300mm×4.00m	0.96					0.96	m	1.0
		(0.00＋0.96＋0.00＋0.00＋0.00)/4					1	本	1
塩ビ管	くら型マンホール継手 φ150mm							個	
	〃 φ200mm							個	
塩ビ製小型マンホール(本管φ150)	マルチ φ300mm							個	
	ドロップ φ300mm							個	
	９０° φ300mm							個	
	７５° φ300mm							個	
	６０° φ300mm							個	
	４５° φ300mm							個	
	３０° φ300mm							個	
	１５° φ300mm							個	
	ＳＴ φ300mm							個	
	ＫＴ φ300mm	2					2	個	2
削孔	VU100mm							箇所	
	VU150mm							箇所	
	VU200mm							箇所	

塩ビ製小型マンホール設置工 No.1

本管φ200　　（　　）工区　単

路線名	人孔番号	人孔深H	流出管			流入管				くら型MH継手		異形ソケット200-150	防護蓋	台座	内蓋	DR用φ200		立管φ300		塩ビ製小型マンホールφ200-300									
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用	管径						調整管	90°曲管	一般	DR用	KT	ST	15°	30°	45°	60°	75°	90°	DR	MH
				mm	m		mm	m		mm	個	個	組	組	個	m	個	m	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
S5163-2	M6-59-3	1.208	VU	200	-0.878								1	1	1			0.80									1		
計							削孔	VU100		箇所			1	1	1			0.80									1		
								VU150		箇所																			
								VU200		箇所																			

三　原　市

塩ビ製小型マンホール設置工 No.1

本管φ150　　（　　）工区　単

路線名	人孔番号	人孔深H	流出管			流入管				くら型MH継手		防護蓋	台座	内蓋	DR用φ150		立管φ300		塩ビ製小型マンホールφ300-150									
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	適用	管径					調整管	90°曲管	一般	DR用	KT	ST	15°	30°	45°	60°	75°	90°	DR	MH
				mm	m		mm	m		mm	個	組	組	個	m	個	m	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個
5153-1S	M6-76	0.908	VU	150	-0.148							1	1	1			0.53		1									
5153-4	M6-75	0.808	VU	150	-0.408							1	1	1			0.43		1									
計							削孔	VU100		箇所		2	2	2			0.96		2									
								VU150		箇所																		
								VU200		箇所																		

三　原　市

取　付　管　工　集　計　表　（取付管φ150）

（　　）工区　単

名　称	形　状　寸　法	数　量　内　訳　書					合計	単位	設計数量
		No.1	No.2	No.3					
取付管工	取付管箇所	29					29	箇所	29
	取付管延長	81.50					81.50	m	81.5
	平均取付管延長						2.81	m	2.8
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ150mm×4.00m	67.0					67.0	m	67.0
							17	本	17
	30°　自在曲管φ150mm							個	
	90°　可とう支管φ150mm	27					27	個	27
	60°　曲管φ150mm	29					29	個	29
	SRB片受直管　φ150mm×0.80m	29					29	個	29
	塩ビ製人孔用支管φ150×300mm							個	
	本管接続	27					27	箇所	27
	マンホール接続	2					2	箇所	2
	塩ビ製マンホール接続							箇所	
	鋼管300A							m	
土　工	人力掘削							m3	
	機械掘削　　BH 0.13m3	38.9					38.9	m3	39
	発生土埋戻し　　人力							m3	
	〃　　BH 0.13m3	29.2					29.2	m3	29
	砂埋戻し ・砂基礎　　人力							m3	
	〃　　BH 0.13m3	8.5					8.5	m3	9
	残土処分　　BH 0.13m3 2t車	6.5					6.5	m3	7
ます設置工	塩ビ製ます　φ200mm　1.5m以下	29					29	箇所	29
	鋳鉄製防護蓋　φ200mm用	15					15	箇所	15

取　付　管　工　集　計　表　（取付管φ100）

（　　）工区　単

名　称	形　状　寸　法	数　量　内　訳　書					合計	単位	設計数量
		No.1	No.2						
取付管工	取付管箇所	5					5	箇所	5
	取付管延長	7.50					7.50	m	7.5
	平均取付管延長						1.50	m	1.5
	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ100mm×4.00m	6.0					6.0	m	6.0
							2	本	2
	90°　可とう支管φ100mm	5					5	個	5
	60°　曲管φ100mm	5					5	個	5
	SRB片受直管　φ100mm×0.80m	5					5	個	5
	塩ビ製人孔用支管φ100×300mm							個	
	本管接続	5					5	箇所	5
	マンホール接続							箇所	
	塩ビ製マンホール接続							箇所	
土　工	人力掘削	2.6					2.6	m3	3
	機械掘削　　BH 0.13m3							m3	
	発生土埋戻し　　人力	2.0					2.0	m3	2
	〃　　BH 0.13m3							m3	
	砂埋戻し ・砂基礎　　人力	0.6					0.6	m3	0.6
	〃　　BH 0.13m3							m3	
	残土処分　　BH 0.13m3 2t車	0.4					0.4	m3	0.4
ます設置工	塩ビ製ます　φ200mm　1.5m以下	5					5	箇所	5
	鋳鉄製防護蓋　φ200mm用							箇所	

取　付　管　工　No.1

(現況舗装構成)
舗装表層厚 ＝ 5 cm
上層路盤厚 ＝ 10 cm
下層路盤厚 ＝ 10 cm

道路幅員＝ 2.50 ～ 3.00 m
本　管掘削幅＝ 1.00 m
取付管掘削幅＝ 0.55 m

(復旧舗装構成)
舗装表層厚 ＝ 5 cm
上層路盤厚 ＝ 10 cm
下層路盤厚 ＝ 10 cm

(　　) 工区　単

φ150mm

路線名	数量 宅	数量 道	取付管延長		本管土被	a 掘削深	b 掘削幅	c 掘削延長		a×b×c 掘削土量	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管 90°	曲管 60°	PE直管	SRB	ます設置工1.5m以下	鋳鉄製防護蓋	備考
	箇所		箇所×延長	小計	m	m	m	m		m3	箇所	箇所	箇所	個	個	個	m		箇所	箇所	
5165-1	右																				
	左 1		1 × 3.50	3.50	1.00	0.90 0.85	0.64	3.50－0.48×1	3.02	1.6		1				1	3.0	1	1		
S5163-2	右 2		2 × 2.40	4.80	1.10	0.95 0.90	0.64	4.80－0.48×2	3.84	2.2	2				2	2	3.8	2	2	1	
	左 4		4 × 3.20	12.80	1.10	0.95 0.90	0.64	12.80－0.48×4	10.88	6.3	4				4	4	10.8	4	4	2	
S5163-2	右																				
	左 1		1 × 3.20	3.20	1.00	0.90 0.85	0.64	3.20－0.48×1	2.72	1.5		1				1	2.7	1	1		
5165	右 3		3 × 2.20	6.60	1.05	0.93 0.88	0.64	6.60－0.48×3	5.16	2.9	3				3	3	5.1	3	3	1	
	左																				
5153-3	右																				
	左 3		3 × 2.50	7.50	1.18	0.99 0.94	0.64	7.50－0.48×3	6.06	3.6	3				3	3	6.0	3	3	2	
5153-2	右 2		2 × 3.30	6.60	1.12	0.96 0.91	0.64	6.60－0.48×2	5.64	3.3	2				2	2	5.6	2	2	1	
	左 5		5 × 2.50	12.50	1.12	0.96 0.91	0.64	12.50－0.48×5	10.10	5.9	5				5	5	10.0	5	5	3	
5152	右 4		4 × 3.30	13.20	1.10	0.95 0.90	0.64	13.20－0.48×4	11.28	6.5	4				4	4	11.2	4	4	2	
	左 3		3 × 2.50	7.50	1.10	0.95 0.90	0.64	7.50－0.48×3	6.06	3.5	3				3	3	6.0	3	3	2	
5152	右 1		1 × 3.30	3.30	1.06	0.93 0.88	0.64	3.30－0.48×1	2.82	1.6	1				1	1	2.8	1	1	1	
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
計	29			81.50					67.58	38.9	27	2		ケ	27	29	67.0	29	29	15	
											箇所	箇所	箇所		ケ	ケ	m	ケ	箇所	箇所	

配管延長		81.50	m 81.50		プレーンエンド直管 m 67.0
掘削	人力		m3	発生土埋戻	38.9 － (0.575×0.25×67.58) m3 29.2
	BH0.13m3		m3 38.9	砂・砂基礎埋戻	(0.575×0.25－0.15^2×0.785)×67.58 m3 8.5
残土		38.9 － (29.2÷0.9)	m3 6.5		

三　原　市

取　付　管　工　No.2

(現況舗装構成)
舗装表層厚　＝　　cm
上層路盤厚　＝　　cm
下層路盤厚　＝　　cm

道路幅員＝ 1.15 ～ 2.20 m
本　管掘削幅＝ 0.9 m
取付管掘削幅＝ 0.5 m

(復旧舗装構成)
舗装表層厚　＝　　cm
上層路盤厚　＝　　cm
下層路盤厚　＝　　cm

(　　)工区　単

φ100mm

路線名	数量 宅 箇所	数量 道 箇所	取付管延長 箇所×延長	取付管延長 小計	本管土被 m	a 掘削深 m	b 掘削幅 m	c 掘削延長 m		a×b×c 掘削土量 m3	本管接続 箇所	人孔接続 箇所	塩ビ人孔接続 箇所	塩ビ人孔用支管 個	可とう支管 90° 個	曲管 60° 個	PE直管 m	SRB	ます設置工 1.5m以下 箇所	鋳鉄製防護蓋 箇所	備考
5153-1S	右 1		1 × 1.50	1.50	0.80	0.80	0.58	1.50－0.33×1	1.17	0.5	1				1	1	1.2	1	1		
	左 1		1 × 1.50	1.50	0.80	0.80	0.58	1.50－0.33×1	1.17	0.5	1				1	1	1.2	1	1		
5153-4	右 3		3 × 1.50	4.50	0.81	0.81	0.58	4.50－0.33×3	3.51	1.6	3				3	3	3.6	3	3		
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
計	5			7.50					5.85	2.6	箇所 5	箇所	箇所	ケ	ケ 5	ケ 5	m 6.0	ケ 5	箇所 5	箇所	

配管延長		7.50	m 7.50		プレーンエンド直管 m 6.0
掘削	人力		m3 2.6	発生土埋戻	2.6 － (0.520×0.20×5.85) m3 2.0
	BH0.13m3		m3	砂・砂基礎埋戻	(0.520×0.20－0.10^2×0.785)×5.85 m3 0.6
残土		2.6 － (2.0÷0.9)	m3 0.4		

三　原　市

塩 ビ 管 布 設 付 帯 工 集 計 表 （1）

（　　）工区　単

名　称	形　状　寸　法	数量内訳書 No.1	No.2					取No.1	取No.2			合計	単位	設計数量
		φ200	φ150					φ200	φ150 未舗装					
付帯工	舗装切断工(As) 本管　t≦20cm	526.5										526.50	m	
	〃 取付管　〃							77.5				77.52	m	604
	舗装切断工(Co) 本管　t≦20cm												m	
	〃 取付管　〃												m	
	舗装版破砕工(As) 本管　t=10cm以下(現況)	240.9										240.9	m2	
	〃 取付管　〃												m2	241
	〃 本管　t=10cm以下(仮舗)												m2	
	〃 取付管　〃							28.2				28.2	m2	28
	舗装版破砕工(Co) 本管　t=10cm以下(現況)												m2	
	〃 取付管　〃												m2	
	殻運搬処理(As) 本管　(現況)	12.0										12.0	m3	
	〃 取付管　〃												m3	12
	〃 本管　(仮舗装)												m3	
	〃 取付管　〃							0.8				0.8	m3	1
	殻運搬処理(Co) 本管　(現況)												m3	
	〃 取付管　〃												m3	
	すきとり 本管+取付管												m2	
	発生土処理												m3	
	本管 (1.4<b<3.0)　再生密粒度ｱｽｺﾝ　t=5cm												m2	
	〃　(仮舗装) 本管(b<1.4)　再生粗粒度ｱｽｺﾝ　t=3cm	240.9										240.9	m2	
	〃　(仮舗装) 取付管(b<1.4)　〃							28.2				28.2	m2	269
	下層路盤工(車道) 本管　再生切込砕石 t=10cm	240.9										240.9	m2	
	〃 取付管　〃							28.2				28.2	m2	269
	上層路盤工(車道) 本管　粒調砕石 t=10cm(t=12)	240.9	45.3									286.2	m2	
	〃 取付管　〃							28.2				28.2	m2	314
	表層工(本舗装) 本管　ｺﾝｸﾘｰﾄ　t=7cm												m2	
	路盤工 本管　再生切込砕石 t=10cm(t=14)												m2	
	〃 取付管　〃												m2	
	表層工(本舗装) 本管(1.4≦b≦3.0)　再生細粒度ｱｽｺﾝ　t=3cm												m2	
	路盤工 本管　再生切込砕石 t=10cm(t=10)												m2	
	〃 取付管　〃												m2	
	不陸製正												m2	

塩ビ管管布設付帯工 No.1

（　　）工区　単

現況表層厚＝	0.05	m	道路幅員＝	2.80	m	復旧表層厚＝	0.03	m
現況路盤厚＝	0.20	m	掘 削 幅＝	1.00	m	復旧路盤厚＝	0.22	m

路線名	人孔番号	人孔間延長（m）	舗装切断工（アスファルト）		路盤工		表層工	
			t= 0.05 cm	m	t= 0.22 cm A＝掘削幅×延長	m2	t= 0.03 cm A＝復旧幅×延長	m2
5165-1	M6-59 M6-60	4.40	4.40－1.00＝3.40 2 × 3.40	6.80	4.40－1.00＝3.40 1.00 × 3.40	3.4		
5165-1	M6-60 M6-61	11.20	2 × 11.20	22.40	1.00 × 11.20	11.2		
S5163-2	M6-59-1 M6-59-3	30.00	30.00－0.75＝29.25 2 × 29.25	58.50	30.00－0.75＝29.25 1.00 × 29.25	29.3		
5165	M6-59 M6-62	3.20	3.20－1.00＝2.20 2 × 2.20	4.40	3.20－1.00＝2.20 1.00 × 2.20	2.2		
5165	M6-62 M6-63	38.00	2 × 38.00	76.00	1.00 × 38.00	38.0		
5153-3	M6-69 M6-70	25.00	2 × 25.00	50.00	0.89 × 25.00	22.3		
5153-2	M6-70 M6-71	66.20	2 × 66.20	132.40	0.88 × 66.20	58.3		
5152	M6-71 M6-72	51.00	2 × 51.00	102.00	0.87 × 51.00	44.4		
5152	M6-72 M6-72-1	37.00	2 × 37.00	74.00	0.86 × 37.00	31.8		
	計	266.00		526.50		240.9		

（アスファルト）

掘削舗装殻処分工 t=5cm	240.9 × 0.05	＝	12.0	m3
仮舗装殻処分工 t=3cm	240.9 × 0.03	＝		m3
舗装殻処分工 t=5cm	0.0 × 0.05	＝		m3

三　原　市

塩ビ管管布設付帯工 No.2

（　　）工区　単

現況表層厚＝		m	道路幅員＝	1.80	m	復旧表層厚＝		m
現況路盤厚＝	0.10	m	掘 削 幅＝	0.55	m	復旧路盤厚＝	0.10	m

路線名	人孔番号	人孔間延長（m）	舗装切断工（コンクリート）		路盤工		表層工	
			t= 0.00 cm	m	t= 0.10 cm A＝掘削幅×延長	m2	t= 0.00 cm A＝復旧幅×延長	m2
5153-1S	M6-71 M6-76	30.30			0.76 × 30.30	23.0		
5153-4	M6-70 M6-75	29.30			0.76 × 29.30	22.3		
	計	59.60				45.3		

（コンクリート）

三　原　市

取 付 管 付 帯 工 No.1

舗装表層厚 ＝ 5 cm
上層路盤厚 ＝ 10 cm
下層路盤厚 ＝ 10 cm

本管掘削幅＝ 1.00 m

（　　）工区　単

φ150mm

路線名	数量 宅	数量 道	舗装切断工		路盤工		表層工		上段：舗装延長 下段：路盤延長
	箇所		列 × m	m	掘削幅×m	m2	掘削幅×m	m2	
5165-1	右								
	左 1		2 × 2.03	4.06	0.72 × 2.03	1.5	0.72×2.03	1.5	(2.50−0.95/2)×1=2.03 (2.50−0.95/2)×1=2.03
S5163-2	右 2		2 × 1.85	3.70	0.73 × 1.85	1.4	0.73×1.85	1.4	(1.40−0.95/2)×2=1.85 (1.40−0.95/2)×2=1.85
	左 4		2 × 6.90	13.80	0.73 × 6.90	5.0	0.73×6.90	5.0	(2.20−0.95/2)×4=6.90 (2.20−0.95/2)×4=6.90
S5163-2	右								
	左 1		2 × 1.73	3.46	0.72 × 1.73	1.2	0.72×1.73	1.2	(2.20−0.95/2)×1=1.73 (2.20−0.95/2)×1=1.73
5165	右 3		2 × 2.18	4.36	0.73 × 2.18	1.6	0.73×2.18	1.6	(1.20−0.95/2)×3=2.18 (1.20−0.95/2)×3=2.18
	左								
5153-3	右								
	左 3		2 × 3.08	6.16	0.74 × 3.08	2.3	0.74×3.08	2.3	(1.50−0.95/2)×3=3.08 (1.50−0.95/2)×3=3.08
5153-2	右 2		2 × 3.65	7.30	0.73 × 3.65	2.7	0.73×3.65	2.7	(2.30−0.95/2)×2=3.65 (2.30−0.95/2)×2=3.65
	左 5		2 × 5.13	10.26	0.73 × 5.13	3.7	0.73×5.13	3.7	(1.50−0.95/2)×5=5.13 (1.50−0.95/2)×5=5.13
5152	右 4		2 × 7.30	14.60	0.73 × 7.30	5.3	0.73×7.30	5.3	(2.30−0.95/2)×4=7.30 (2.30−0.95/2)×4=7.30
	左 3		2 × 3.08	6.16	0.73 × 3.08	2.2	0.73×3.08	2.2	(1.50−0.95/2)×3=3.08 (1.50−0.95/2)×3=3.08
5152	右 1		2 × 1.83	3.66	0.73 × 1.83	1.3	0.73×1.83	1.3	(2.30−0.95/2)×1=1.83 (2.30−0.95/2)×1=1.83
	左		2 × 0.00		0.73 × 0.00		0.73×0.00		(1.50−0.95/2)×0=0.00 (1.50−0.95/2)×0=0.00
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
	右								
	左								
計				77.52		28.2		28.2	

舗装殻処分工 （ t＝ 5cm ）	28.2×0.05＝	m3			
舗装殻処分工 （ t＝ 3cm ）	28.2×0.03＝	m3 0.8			

三　原　市

汚水

小口径泥土圧式（一工程方式）推進工法　　数　量　総　括　表

工　種	種　別	細　別	規　格	単位	数　量	摘　要	頁
管推進工	路線延長	200		m	33.00		
	管体延長	200		m	32.10		
	推進延長	200		m	31.25		
管材料	先頭管	SSPS200	L=1.00m	本	1		
	標準管	SSPS200	L=1.00m	本	31		
	最終管	SSPS200	L=1.00m	本	1		
スクリューコンベヤ類撤去工		200		m	31.25		
掘削添加剤注入工				m	31.25		
残土処分工				m3	1.4		
管布設工	VPφ200			m	0.85		

小口径泥土圧式（一工程方式）推進工法　　数　量　総　括　表

工　種	種　別	細　別	規　格	単位	数　量	摘　要	頁
仮設備工							
	坑口工	発進	200	箇所	1		
		到達	200	箇所	1		
		既設人孔	200	箇所			
	推進設備	推進設備工		箇所	1		
		推進設備置替工		箇所			
	先導体据付撤去工		200	箇所	1		
	鏡切り工	ｹｰｼﾝｸﾞ　t=12mm	200	箇所	2		
		軽量鋼矢板	200	箇所			
	発進架台工			口m3			

φ200mm　小口径泥土圧式（一工程方式）推進工法（小型立坑型）　推進工　数量計算表

路線番号	立坑No 下流 上流	人孔間距離	人孔減長 下流 上流	立坑減長 下流 上流	管渠延長	推進工（推進延長） 土質 N≦15	15＜N≦30		合計	立坑内管布設工	先頭管 L=1.00m	L=2.00m	標準管 L=1.00m	最終管 L=1.00m	L=2.00m	ｽｸﾘｭｰｺﾝﾍﾞｱ類撤去工	掘削添加剤注入工
	上流	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)				(m)	(本)	(本)	(本)	(本)	(本)	(m)	(m)
5163-1	M6-59-1 M-6-59	33.00	0.45 0.45	0.75 1.00	32.10	31.25			31.25	0.85	1		31	1		31.25	31.25
計		33.00			32.10	31.25			31.25	0.85	1		31	1		31.25	31.25

路線番号	立坑No 下流 上流	推進管用 可とう性継手 (組立ﾏﾝﾎｰﾙ)	残土処分工 一般1 N≦15	一般2 15＜N≦30	一般3	合計	仮設備工 坑口工 発進坑口工	到達坑口工	既設マンホール	推進設備工	推進設備置替工	先導体据付撤去工		鏡切り工 鋼製ケーシング	軽量鋼矢板	発進架台工	備考
	上流	(個)	(m^3/本)	(m^3/本)	(m^3/本)	(m^3)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)	(箇所)		(箇所)	(箇所)	(口m3)	
5163-1	M6-59-1 M-6-59	2	0.045			1.41	1	1		1		1		1 1			
計		2				1.41	1	1		1		1		2			

掘削外径　0.240m

組 立 1 号 マ ン ホ ー ル 工 集 計 表

（　　）工区

名　称	形 状 寸 法	数 量 内 訳 書					合計	単位	設計数量
		No.1							
鉄蓋(一般)	T-25 内径600mm　H＝110mm　受枠共	1					1	組	1
受枠変形防止調整金具		1					1	組	1
								個	
調整リング	H＝ 50mm							個	
	H＝100mm	2					2	個	2
	H＝150mm							個	
床版斜壁	H＝150mm							個	
斜　壁	H＝300mm	1					1	個	1
	H＝450mm							個	
	H＝600mm							個	
直　壁	H＝300mm							個	
	H＝600mm							個	
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm							個	
	H＝1500mm							個	
	H＝1800mm							個	
躯　体	H＝600mm							個	
	H＝900mm							個	
	H＝1200mm							個	
	H＝1500mm	1					1	個	1
	H＝1800mm							個	
底　版	H＝130mm	1					1	個	1
削　孔	VU150mm							箇所	
	VU200mm	3					3	箇所	3
	VP200mm	1					1	箇所	1
	HP300mm							箇所	
ブロック据付	H＝3.0m以下	1					1	箇所	1
	H＝3.0m～4.0m以下							箇所	
	H＝4.0m～5.0m以下							箇所	
ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.18m3/箇所	1					1	箇所	1
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.84m2/箇所	1					1	箇所	1
砕石基礎	0.95m2/箇所							箇所	
嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ		0.15					0.15	m3	0.2

副　管　工　集　計　表

（　　）工区

名　称	形　状　寸　法	数　量　内　訳　書					合計	単位	設計数量
		No.1							
箇所数		3					3	箇所	3
副管高		1.993					1.993	m	1.993
平均副管高		0.664					0.664	m	0.664
材料	ﾌﾟﾚｰﾝｴﾝﾄﾞ直管　φ100							m	
	φ150	1.02					1.02	m	1.0
	90°曲管　φ100							個	
	φ150	2					2	個	2
	副管用90°可とう支管　φ150×100							個	
	φ200×150							個	
	内副管用可とう性MH継手　φ150×100							個	
	φ200×150	3					3	個	3
	カラー　φ100							個	
	φ150							個	
	固定金具　φ100用							個	
	φ150用	3					3	個	3
	ｺﾝｸﾘｰﾄ工　φ100用							m3	
	φ150用							m3	
	型枠工　φ100用							m2	
	φ150用							m2	
	砕石基礎工 t=20cm　φ100用							m2	
	φ150用							m2	
	半割管　φ100用							m	
	φ150用							m	
	取付ﾊﾞﾝﾄﾞ SUS　φ100用							個	
	φ150用							個	
	ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ　SUS80mm							個	
副管据付工	1.0m未満	3					3	箇所	3
	1.5m未満							箇所	
	2.0m未満							箇所	
	2.5m未満							箇所	
	3.0m未満							箇所	
	3.8m未満							箇所	

（　　１号組立マンホール　　）　　マンホール設置工数量計算書

マンホール番号	マンホール深	流出管 管径	流出管 管底高	流出管	流出管 管種	流入管 管径	流入管 管種	流入管 管底高	流入管 落差	流入管 角度	副管 管径	副管 管種	副管 落差	副管 角度	調整高	ブロック類 標準 底版 13	躯体ブロック φ900 120	躯体ブロック φ900 150	躯体ブロック φ900 180	躯体ブロック φ900 210	躯体ブロック φ900 240	直壁ブロック φ900 60	直壁ブロック φ900 90	直壁ブロック φ900 120	直壁ブロック φ900 150	直壁ブロック φ900 180	直壁ブロック φ900 210	直壁ブロック φ900 240	斜壁ブロック φ600/φ900 30	斜壁ブロック φ600/φ900 45	斜壁ブロック φ600/φ900 60	調整リング φ600 5	調整リング φ600 10	調整リング φ600 15	調整金具		FRP製中間スラブ	足掛金物後付 W=300	蓋及び受枠共 T-25転落防止	蓋及び受枠共 T-25	削孔 150 VU	削孔 200 VU	削孔 200 VP	削孔 300 HP	嵩上げコンクリート	摘要
	m	m				mm		m	m	°	mm		m	°	mm	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	組	組	組	本	組	組	箇所	箇所	箇所	箇所	m3	
						200	VU	-0.685	1.093	既設	150	VU	1.093	既設																																
(既設)						200	VU	-1.028	0.750	○	150	VU	0.750	○																																
M-6-59-1	2.158	-1.778				200	VP	-1.728	0.050	○																															1	1			内副管1
		200		VP																																										
						200	VU	-0.997	0.632	○	150	VU	0.632	○																																
M-6-59	1.949	-1.629				200	VU	-1.018	0.611	○	150	VU	0.611	○	9	1		1											1				2		1					1		2			0.15	内副管2
		200		VP																																										
小　計																1		1											1				2		1					1		3	1		0.15	
合　計	人孔深	H<3.0		1箇所												**1**		**1**											**1**				**2**		**1**					**1**		**3**	**1**		**0.15**	
		3.0≦H<4.0		箇所																																										
		4.0≦H<5.0		箇所																																										

1箇所当り		
ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄ	0.18	m3
ﾓﾙﾀﾙ上塗り	0.84	m2
砕石基礎		m2

副管設置工数量計算書

マンホール番号	流出管 管径 mm / 管厚 mm	流出管 管底高 m	流出管 管種	流入管 管径 mm / 管厚 mm	流入管 管底高 m	流入管 管種	副管高 m	材料 プレーンエンド直管(1) φ100 m	材料 プレーンエンド直管(2) φ150 m	材料 90°曲管 VU φ100 個	材料 90°曲管 VU φ150 個	材料 90°可とう支管 VU 150-100 個	材料 90°可とう支管 VU 200-150 個	材料 内副管用マンホール継手 VU×VU 150-100 個	材料 内副管用マンホール継手 VU×VU 200-150 個	材料 副管用カラー VU φ100 個	材料 副管用カラー VU φ150 個	材料 固定金具 φ100 個	材料 固定金具 φ150 個	材料	防護コンクリート工 防護寸法 高さ m	防護コンクリート工 防護寸法 長さ B m	防護コンクリート工 防護寸法 幅 T m	防護コンクリート工 コンクリート m3	防護コンクリート工 型枠 m2	備考
M-6-59-1	200	-1.778	VP	200	-1.028	VP	0.750		0.439						1				1							内副管
M-6-59	200	-1.629	VP	200	-0.997	VU	0.632		0.301		1				1				1							内副管
M-6-59	200	-1.629	VP	200	-1.018	VP	0.611		0.280		1				1				1							内副管
計							1.993		1.020		2				3				3							

M-6-59　立 坑 築 造 工 集 計 表

φ2000mm 鋼製ケーシング

種　　別	細　目	摘　　要	単位	数　量
立坑深	H1		m	2.399
掘削深	H2		m	3.399
鋼製ケーシング	φ2000mm		m	3.50
ケーシング存置	φ2000mm		m	2.10
刃先	φ2000mm	加工・接続費を含む	個	1
仮設ケーシング	φ2000mm	L=2.00m	個	
圧入掘削積込み工	φ2000mm		m	3.349
ケーシング溶接工	φ2000mm		箇所	1
ケーシング引上げ工	φ2000mm		m	
ケーシング撤去工	φ2000mm		箇所	1
ケーシング切断工			m	11.9
スクラップ		0.841 ＋　0.007	t	0.848
底盤コンクリート打設工	σck=24N/mm2		m3	3.10
機械設置撤去工	φ2000mm		回	1
機械退避・再設置工	φ2000mm		回	
スライム処理工	φ2000mm		箇所	1
泥水処分工			m3	1.20
土工	先行掘削		m3	
〃	埋戻し	流用土	m3	2.91
〃		モルタル	m3	2.00
〃	残土		m3	7.54
覆工板設置撤去	φ2000用		箇所	1
			袋	
			m	
			枚	
舗装撤去工				
舗装版直接掘削工			m2	4.87
舗装切断工	As t=5cm		m	8.03
仮復旧工				
下層路盤工	RC-40 t=10cm		m2	2.69
上層路盤工	M-30 t=12cm		m2	2.69
表層工	As t=3cm		m2	4.34

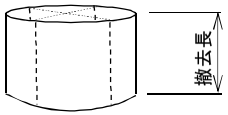
呼び径 2,000 mm

鋼製ケーシング式立坑工　1

（回転圧入式）

Ｎｏ．	鋼管ケーシング 先頭 ℓ=1.90m	先頭 ℓ=2.00m	中間	中間	最終 ℓ=1.00m	最終 ℓ=1.50m	最終 ℓ=1.70m	最終 ℓ=2.00m	仮設	立坑深 m	掘削深 m	圧入深 m	底盤部 ｺﾝｸﾘｰﾄ m3	スライム 処分量 m3	ｹｰｼﾝｸﾞ 引き上げ 箇所	ｹｰｼﾝｸﾞ接合 溶接 (m) ヶ所	ｹｰｼﾝｸﾞ接合 ボルト ヶ所	ケーシング 切断長 (撤去長) m	ケーシング スクラップ t	ケーシング 残置 m	鏡切工 箇所数 ヶ所	鏡切工 管外径 D m	鏡切工 切断長 m	鏡切工 スクラップ t
M-6-59		1				1				2.399	3.399	3.599	3.1	1.2		1		(1.401) 11.9	0.841	2.10	1	0.216	1.0	0.007
計		1				1							3.10	1.20		1		11.9	0.841	2.10	1		1.0	0.007
																	スクラップ計＝		撤去分 0.841		鏡切 ＋ 0.007		＝0.848	t

鋼材切断長



立坑一覧

呼び径	1500	1800	2000	2500	採用値
外径　φD1	1,524	1,824	2,024	2,538	**2,024**
内径　φD2	1,500	1,800	2,000	2,500	**2,000**
厚み　t	12	12	12	19	**12**
溶接・切断長 D3	4,700	5,700	6,300	7,900	**6,300**
単位重量(t/m2)	0.0942	0.0942	0.0942	0.1492	**0.0942**
m当り重量(t/m)	0.45	0.54	0.6	1.18	**0.600**

ｹｰｼﾝｸﾞ呼び径	Vc	Vs
φ1500	1.8	0.7
φ1800	2.5	1.0
φ2000	3.1	1.2
φ2500	7.4	1.9

※ケコム協会資料
Vc：底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ量　(m3)
Vs：スライム処分量(m3)

圧入深＝掘削深＋0.20
掘削深＝立坑深＋1.00

鋼材切断長(m)＝切断長D3(m)＋撤去長(m)×4（4分割）

スクラップ(t)＝m当り重量(t/m)×撤去長(m)
※撤去長(m)＝取付管高+0.10m

鏡切り寸法は管外径＋10cmとする。
鏡切り切断長(m)=箇所数×(管外径+0.10)×π
鏡切りｽｸﾗｯﾌﾟ(m)=(管外径+0.10)^2×π/4×単位重量(t/m2)

鋼製ケーシング式立坑工　　M-6-59 （1）

φ2000

立坑番号	立坑深 掘 削 深	外径 D1	内径 D2	立坑基礎高 底盤Co 30-18-20N	路面覆工(円形覆工) 円形　φ2000用	上部先行掘削長 m (舗装除く)
No.	m	m	m	m	表層　0.05 m	As
	2.399				上層路盤　0.10 m	M-30　市道
M-6-59	3.399	2.024	2.000	1.00	下層路盤　0.10 m	RC-40　舗装計　0.25 m

種　別			計　算　式	数　量	単位	備　考
平 面 積	面積(A1) ケーシング内径		π／4　×　2.000 ^2　= 3.142		m2	
	面積(A2) ケーシング外径		π／4　×　2.024 ^2　= 3.217		m2	
	面積(A3) 舗装・先行掘削		※8角形切断面積とする。 (　1.212　×　0.502　×　1/2　)×　16　= (4.867)		m2	
圧入掘削工	砂質土　N値≦30		舗装 3.399　＋　－　0.050	3.349	m	
	粘性土　N値≦5		3.399　－　3.399　－		m	
	計			3.349	m	
先行掘削工 (舗装版直接掘削工)	機械掘削		A3　先行掘削長 ×　=	次頁計上	m3	
立坑部土工	掘削土量（土）		A2　砂質土　粘性土 3.217　×(　3.349　＋　)　= 10.774	10.77	m3	
			=		m3	
埋戻工	上部 H=1.500m	流用土	上側　＝0.619m 埋戻高さ　舗装路盤 3.142　×(　0.619　－　0.250　)　= 1.159 人孔斜壁部　(　1.050^2　＋　0.820^2)÷　2　×　π/4 ×(　0.619　－　0.250　)　= ▲0.257	0.90	m3	
			側部(中間部) 3.142　×(　1.500　－　0.619　)　= 2.768 人孔側部　1.050^2　×　π/4　×(　1.500　－　0.619)　= ▲0.763	2.01	m3	小計 2.91
	下部（管路部） H=0.899m	モルタル	立坑深 3.142　×(　2.399　－　1.500　)　= 2.825 調整Co　1.110^2　×　π/4　×　0.150　= ▲0.145 人孔底部　1.110^2　×　π/4　×　0.130　= ▲0.126 人孔側部　1.050^2　×　π/4　×(　2.399　= －　1.500　－　0.280　)　= ▲0.536 管渠 200　0.216^2　×　π/4　×　0.475　×　1　= ▲0.017 管渠 150　0.165^2　×　π/4　×　1.000　×　= 副管Co　0.300　×　0.350　×　0.600　×　=	2.00	m3	
残土処分工	土		立坑掘削分 10.77　－　2.910　×　1.11　= 7.540	7.54	m3	
			=		m3	
路面覆工	円形覆工板 ｹｰｼﾝｸﾞ φ2000用			1.160 1	(t) 箇所	

鋼製ケーシング式立坑工　　M-6-59 （２）

2000

立坑番号	舗装面積 (A3)	舗装種別	表層厚 As t1	上層路盤厚 M-30 t2	下層路盤厚 RC-40 t3	舗装厚計 T =t1+t2+t3
Ｎｏ．	m2		m	m	m	m
M-6-59	4.867	市道	0.03 0.05	0.12 0.10	0.10 0.10	0.25

種別		計算式	数量	単位	備考
舗装撤去工	舗装版直接掘削工 t=5cm	＝舗装面積　= 4.867	4.87	m2	
	舗装切断工	(2.024 ＋ 0.40)×1/2×tan22 × 16 = 8.032	8.03	m	
仮復旧工	下層路盤工 RC-40 t=10cm	ｹｰｼﾝｸﾞ外径 控除（蓋） 3.217 － 0.820 ^2 ×π/4 = 2.689	2.69	m2	
	上層路盤工 M-30 t=12cm	ｹｰｼﾝｸﾞ外径 3.217 － 0.820 ^2 ×π/4 = 2.689	2.69	m2	
	表層工 As t=3cm	舗装面積 4.867 － 0.820 ^2 ×π/4 = 4.339	4.34	m2	

M-6-59-1　立 坑 築 造 工 集 計 表

φ1500mm 鋼製ケーシング

種　　別	細　目	摘　　要	単位	数　量
立坑深	H1		m	
掘削深	H2		m	
鋼製ケーシング	φ1500mm		m	
ケーシング存置	φ1500mm		m	
刃先	φ1500mm	加工・接続費を含む	個	
仮設ケーシング	φ1500mm	L=2.00m	個	
圧入掘削積込み工	φ1500mm		m	
ケーシング溶接工	φ1500mm		箇所	
ケーシング引上げ工	φ1500mm		m	
ケーシング撤去工	φ1500mm		箇所	
ケーシング切断工			m	
スクラップ		＋　0.007	t	0.007
底盤コンクリート打設工	σck=24N/mm2		m3	
機械設置撤去工	φ1500mm		回	
機械退避・再設置工	φ1500mm		回	
スライム処理工	φ1500mm		箇所	
泥水処分工			m3	
土工	先行掘削		m3	
〃	埋戻し	流用土	m3	
〃		モルタル	m3	
〃	残土		m3	
覆工板設置撤去	φ1500用		箇所	
			袋	
			m	
			枚	
舗装撤去工				
舗装版直接掘削工			m2	
舗装切断工	As t=5cm		m	
仮復旧工				
下層路盤工	RC-40 t=10cm		m2	
上層路盤工	M-30 t=12cm		m2	
表層工	As t=3cm		m2	

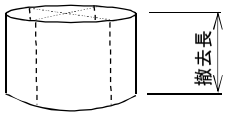
呼び径 1,500 mm

鋼製ケーシング式立坑工　1

（回転圧入式）

Ｎｏ．	鋼管ケーシング 先頭		中間		最終				仮設	立坑深	掘削深	圧入深	底盤部 ｺﾝｸﾘｰﾄ	スライム 処分量	ｹｰｼﾝｸﾞ 引き上げ	ｹｰｼﾝｸﾞ接合 溶接	ボルト	ケーシング 切断長	スクラップ	残置	鏡切工 箇所数	管外径	切断長	スクラップ
	ℓ=1.90m	ℓ=2.00m			ℓ=1.30m	ℓ=1.40m	ℓ=1.60m	ℓ=1.80m		m	m	m	m3	m3	箇所	(m) ヶ所	ヶ所	(撤去長) m	t	m	ヶ所	D m	m	t
M-6-59-1																					1	0.216	1.0	0.007
計																					1		1.0	0.007
																	スクラップ計＝		撤去分		鏡切 ＋ 0.007		＝0.007	t

鋼材切断長



立坑一覧

呼び径	1500	1800	2000	2500	採用値 1,500
外径　φD1	1,524	1,824	2,024	2,538	**1,524**
内径　φD2	1,500	1,800	2,000	2,500	**1,500**
厚み　t	12	12	12	19	**12**
溶接・切断長 D3	4,700	5,700	6,300	7,900	**4,700**
単位重量(t/m2)	0.0942	0.0942	0.0942	0.1492	**0.0942**
m当り重量(t/m)	0.45	0.54	0.6	1.18	**0.450**

ｹｰｼﾝｸﾞ呼び径	Vc	Vs
φ1500	1.8	0.7
φ1800	2.5	1.0
φ2000	3.1	1.2
φ2500	7.4	1.9

※ケコム協会資料
Vc：底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ量　(m3)
Vs：スライム処分量(m3)

圧入深＝掘削深＋0.20
掘削深＝立坑深＋1.00

鋼材切断長(m)＝切断長D3(m)＋撤去長(m)×4（4分割）

スクラップ(t)＝m当り重量(t/m)×撤去長(m)
※撤去長(m)＝取付管高+0.10m

鏡切り寸法は管外径＋10cmとする。
鏡切り切断長(m)=箇所数×(管外径+0.10)×π
鏡切りｽｸﾗｯﾌﾟ(m)=(管外径+0.10)^2×π/4×単位重量(t/m2)

薬 液 注 入 工 集 計 表 1

種　　別	細　目	摘　　要	単位	数　量
二重管ストレーナー工法　単相方式				
M-6-59-1　上流側	坑口		式	1
M-6-59　下流側	坑口		式	1

薬液注入工数量計算書　　　（ 二重管ストレーナー工法　単相方式 ）

位置	種別	対象土層	削孔長 Li 各層別 ①	削孔長 Li 計 Li (m/本)	土被長 (m)	注入長 L 各層別 ②	注入長 L 計 L (m/本)	対象土量 平面積 A ③(m2)	対象土量 各層別 Vo ②*③(m3)	対象土量 合計 V (m3)	N値	注入率 λ 溶液形 (%)	注入率 λ 懸濁形 (%)	溶液形注入量 S 各層別 (ℓ)	溶液形注入量 S 計 Qs1 (ℓ)	懸濁形注入量 L 各層別 (ℓ)	懸濁形注入量 L 計 Qs2 (ℓ)	削孔本数 N=A/1.00 (本)	摘要
M-6-59-1 上流側	坑口	粘性土																	
		砂質土	2.62			1.50		1.50	2.250		7	40.0		900	(450)				
		ﾚｷ質土		2.62	1.12		1.50			2.250					900			2	
M-6-59 下流側	坑口	粘性土																	
		砂質土	2.46			1.50		3.00	4.500		7	40.0		1,800	(600)				
		ﾚｷ質土		2.46	0.96		1.50			4.500					1,800			3	

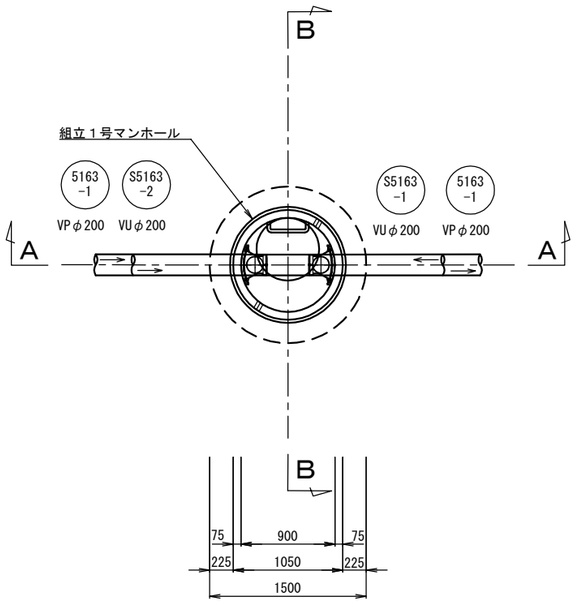
薬液注入工１日当り施工量算定表　　（ 二重管ストレーナー工法　単相方式 ）

位置	種別	対象土層	各層別削孔長 Li (m/本)	注入長 L (m/本)	土被長 h (m/本)	１本当り注入量Qs Qs1+Qs2 (ι/本)	削孔本数 N(本)	準備時間 T1 = 14分 (min/本)	削孔時間 T2 各層γ1 (min/m)	γ1 * Li (min)	計 T2 (min/本)	注入時間T3 T3 = Qs/18 (min/本)	引抜時間 T4 = h*2分/m (min/本)	１本当り施工時間Ts T1+T2+T3+T4 (min/本)	１日当り施工本数N (2ｾｯﾄ) (60*6.3/Ts)*2 (本/日)	摘　　要

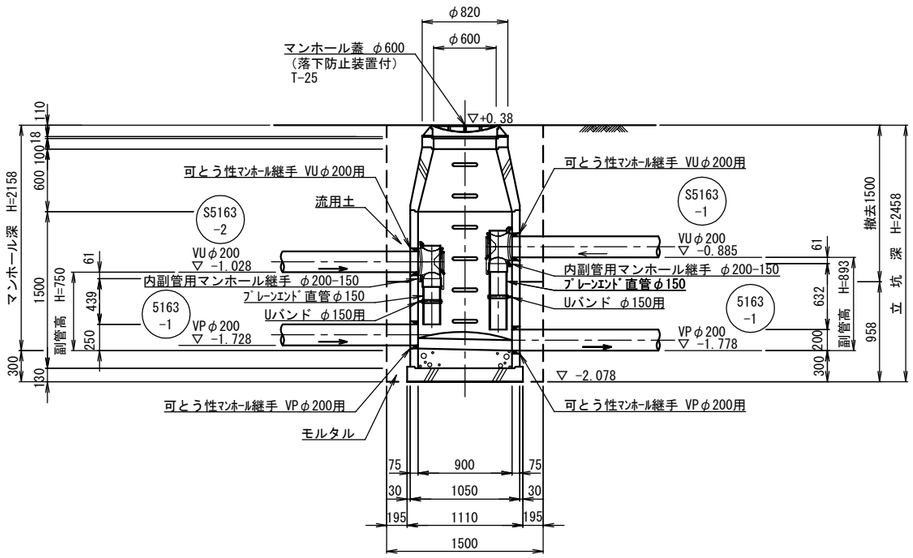
M6-59-1 組立１号マンホール構造図 S=1/30

（既設）

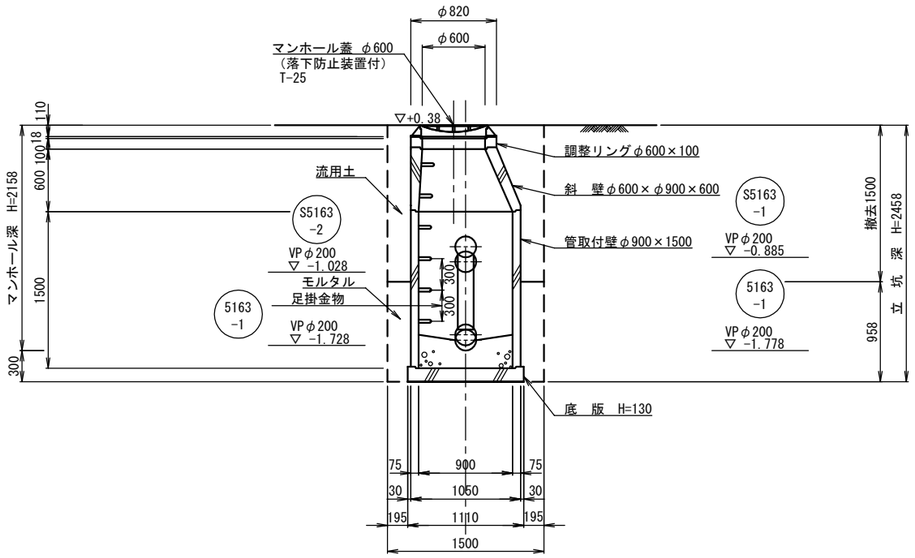
平　面　図



A-A 断 面 図



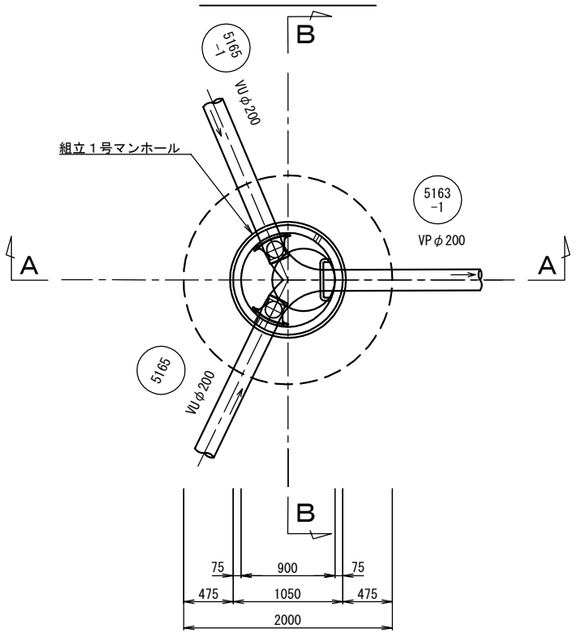
B-B 断 面 図



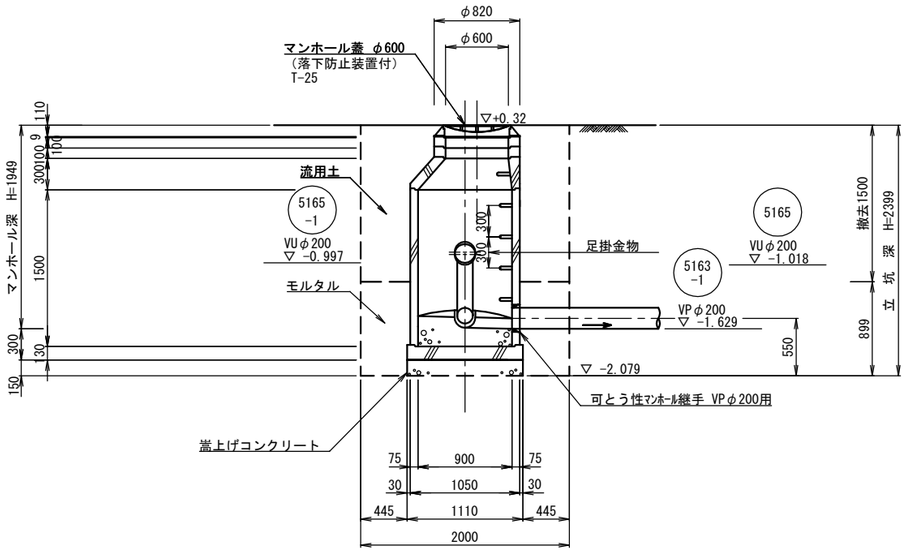
令和５年度　公共下水道事業(汚水)			
工 事 名	三原西処理分区汚水管新設工事（5-2）		
工事場所	三原市　皆実六丁目		
図面番号	参1	縮　尺	1 / 30
M6-59-1組立１号ﾏﾝﾎｰﾙ構造図			
三　　原　　市			

M6-59 組立１号マンホール構造図　S=1/30

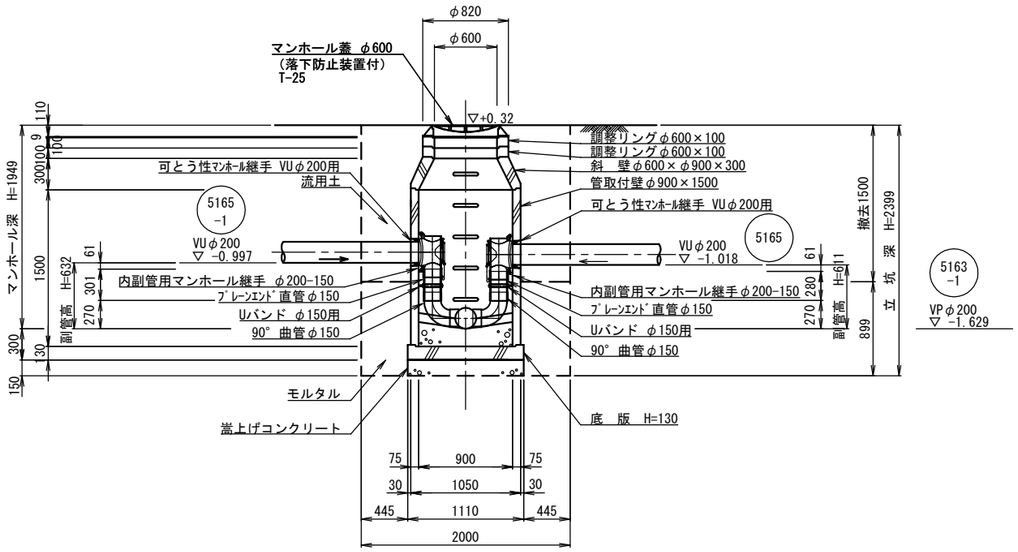
平　面　図



A-A 断 面 図



B-B 断 面 図

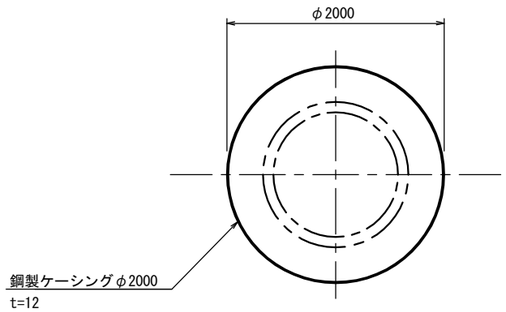


令和５年度　公共下水道事業(汚水)			
工 事 名	三原西処理分区汚水管新設工事（5-2）		
工事場所	三原市　皆実六丁目		
図面番号	参2	縮　尺	1 / 30
M6-59 組立１号ﾏﾝﾎｰﾙ構造図			
三　　原　　市			

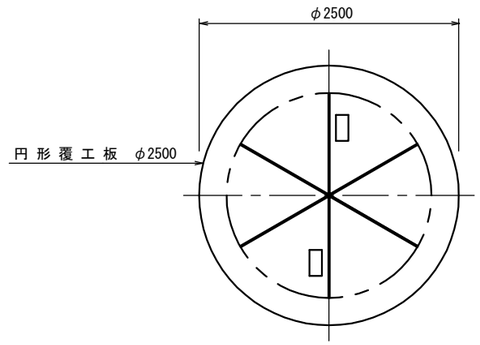
M6-59 発進立坑 仮設図 S=1/30

(鋼製ケーシングφ2000)
(参考図)

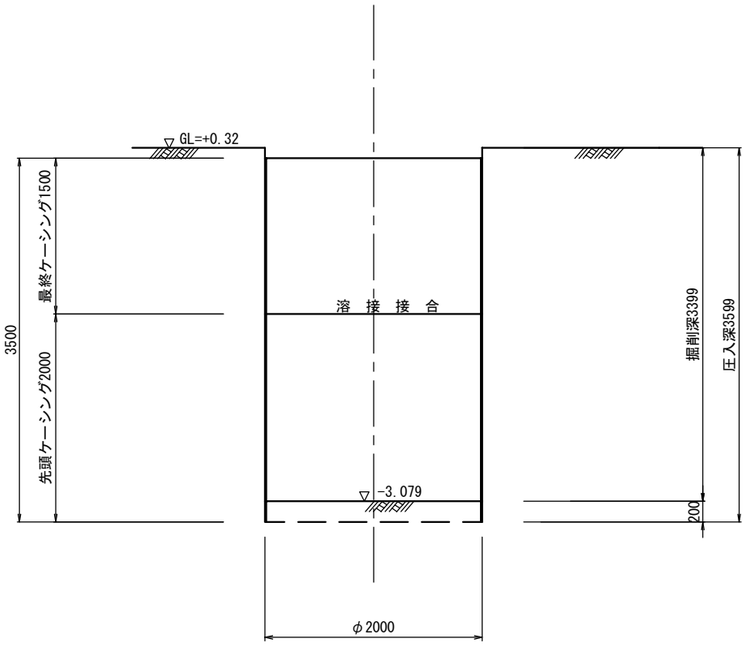
平 面 図



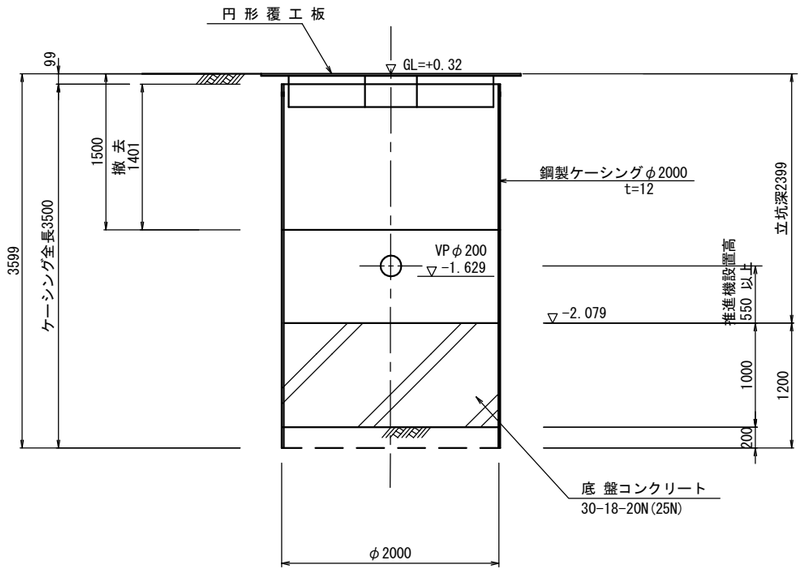
路 面 覆 工 平 面 図
（ 参 考 ）

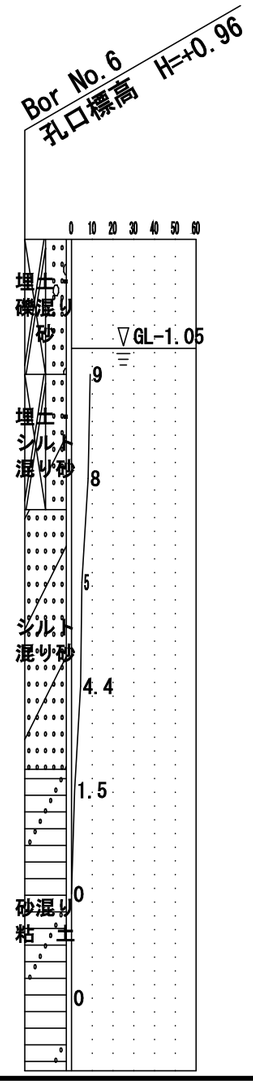


鋼管圧入掘削完了断面図



底スラブコンクリート打設完了図



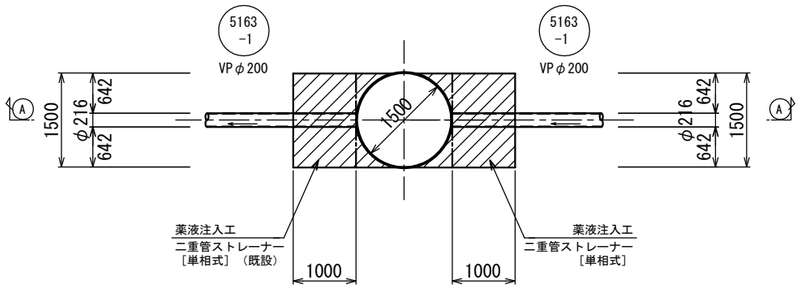


（参考図）

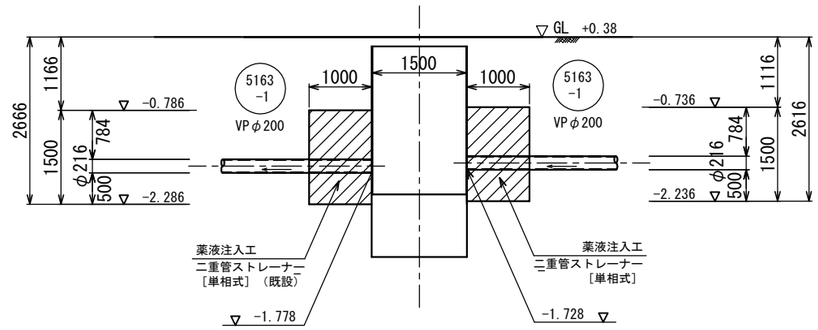
令和５年度 公共下水道事業(汚水)			
工 事 名	三原西処理分区汚水管新設工事（5-2）		
工事場所	三原市 皆実六丁目		
図面番号	参3	縮 尺	1 / 30
M6-59 発進立坑 仮設図			
三 原 市			

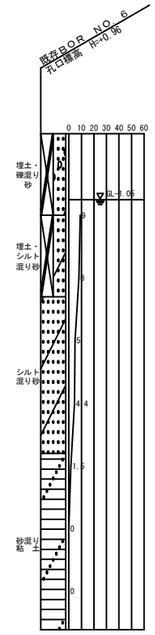
M6-59-1 坑口薬液注入工図 S=1/50

平 面 図

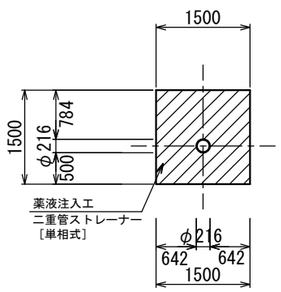


Ⓐ－Ⓐ 断面





断 面 図

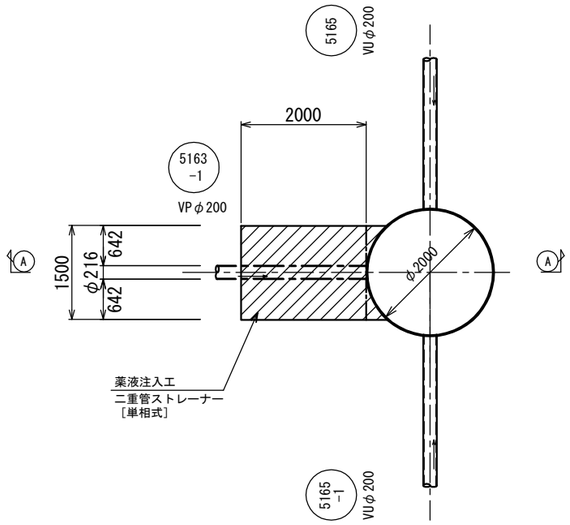


（参考図）

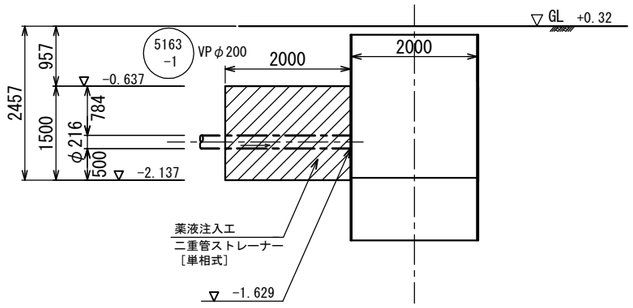
令和５年度　公共下水道事業(汚水)			
工 事 名	三原西処理分区汚水管新設工事（5-2）		
工事場所	三原市　皆実六丁目		
図面番号	参4	縮　尺	1 / 50
M6-59-1 坑口薬液注入工図			
三　　原　　市			

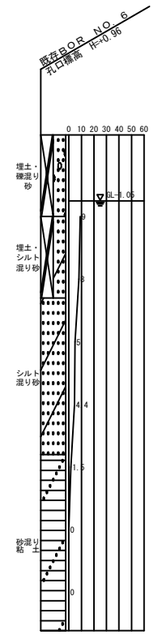
M6-59 坑口薬液注入工図　S=1/50

平 面 図

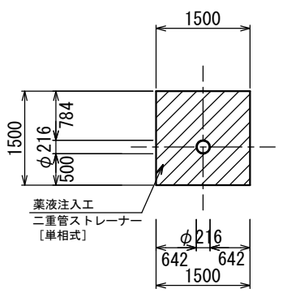


Ⓐ－Ⓐ 断面





断 面 図



（参考図）

令和５年度　公共下水道事業(汚水)			
工 事 名	三原西処理分区汚水管新設工事（5-2）		
工事場所	三原市　皆実六丁目		
図面番号	参5	縮　尺	1 / 50
M6-59 坑口薬液注入工図			
三　　原　　市			

位　置　図　S=1:2,500

令和5年度　公共下水道事業			
工 事 名	三原西処理分区汚水管新設工事(5-2)		
工事場所	三原市　皆実六丁目		
図面番号		縮　尺	図　示
位　置　図			
三　原　市			